

第三次
身延町総合計画
町民アンケート調査報告書
(速報/単純集計)

令和7年9月



公益財団法人 山梨総合研究所

目次

1.	調査の概要	1
1.1.	調査の目的.....	1
1.2.	調査期間.....	1
1.3.	調査対象.....	1
1.4.	調査方法.....	1
1.5.	回収結果.....	1
1.6.	本報告書中の記号、調査結果の数値等について.....	1
2.	アンケート総括	2
2.1.	アンケート調査から見える町民の幸福度および満足度.....	2
3.	回答者の属性	3
3.1.	性別.....	3
3.2.	年齢.....	4
3.3.	職業.....	5
3.4.	居住地区.....	6
3.5.	居住年数.....	8
3.6.	学年.....	8
4.	回答結果	9
4.1.	身延町での居住について.....	9
4.2.	身延町の移住・定住の促進について.....	16
4.3.	通勤・通学、仕事について.....	24
4.4.	子どもの将来の居住地について.....	38
4.5.	土地の利用について.....	46
4.6.	乗合タクシーについて.....	53
4.7.	地域活動について.....	56
5.	well-being 指標について	57
5.1.	地域における幸福度・満足度について.....	57
5.2.	身延町の現状の満足度と重要度について.....	63
6.	アンケート自由記述について	77

1. 調査の概要

1.1. 調査の目的

今後の新たな「身延町総合計画」の策定のための資料とするため、広く町民の意見を聞くことを目的とする。

1.2. 調査期間

アンケート期間：令和7年7月18日（金）～8月8日（金）（郵送）
～8月13日（水）（WEB）

1.3. 調査対象

調査対象者	人数
一般向け：町に在住する18歳以上の市民	3,982人
町内在住の高校生向け：高校1年生～高校3年生	168人

1.4. 調査方法

郵送による配布回収

郵送により配布し、郵送またはWeb回答により回収

1.5. 回収結果

	配布数	回収数			無効	回収率
一般	3,982	郵送	1,477	1,962	0	49.3%
		WEB	485			
高校生	168	郵送	44	84	0	50.0%
		WEB	40			
合計	4,150	郵送	1,521	2,046	0	49.3%
		WEB	525			

1.6. 本報告書中の記号、調査結果の数値等について

(SA) …単一回答（Single Answer）の略。選択回答は1項目のみ。

(MA) …複数回答（Multi Answer）の略。一部回答を限定しているものもある。

また、合計回答率は100%を超える場合がある。

(FA) …自由回答（Free Answer）の略。回答者の考えを自由に記入するもの。

n …回答者数（number）を表す。「n=100」は、回答者数が100人ということ。

なお、回答項目の構成比は、小数点第二位を四捨五入しているため、各項目の合計が100%にならない場合もある。

2. アンケート総括

2.1. アンケート調査から見える町民の幸福度および満足度

【町民の幸福度】

町民がどの程度幸せであるかを 0 点（とても不幸）～10 点（とても幸せ）で聞いた「幸福度」については、一般の平均は 6.14 点で、山梨県全体の平均 5.84 点よりやや高い結果となった。また、高校生については、7.41 点で、高校生は比較的幸せに暮らしていることがわかる。

【町民の満足度】

町民がどの程度地域に対して満足しているかを聞いた「満足度」については、一般の平均は 5.55 点で、山梨県全体の平均 5.67 点をわずかに下回った。また、高校生は 6.18 点で、日常の暮らしに対する満足度は一般に比べてやや高い傾向が見られた。

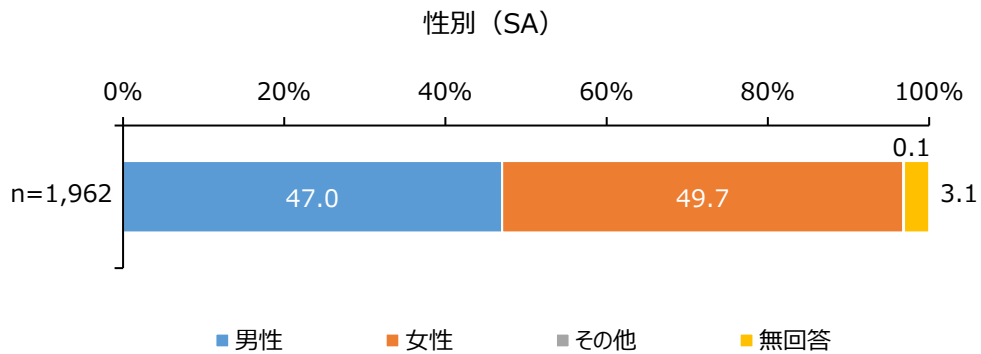
【周囲の人々の満足度】

周囲の人々が幸福そうに見えるかを聞いた「周囲の人々の幸福度」についても、高校生の評価は一般より高く、若い世代ほど、自分の周囲の人々が満足を感じていると考えていることがわかる。

3. 回答者の属性

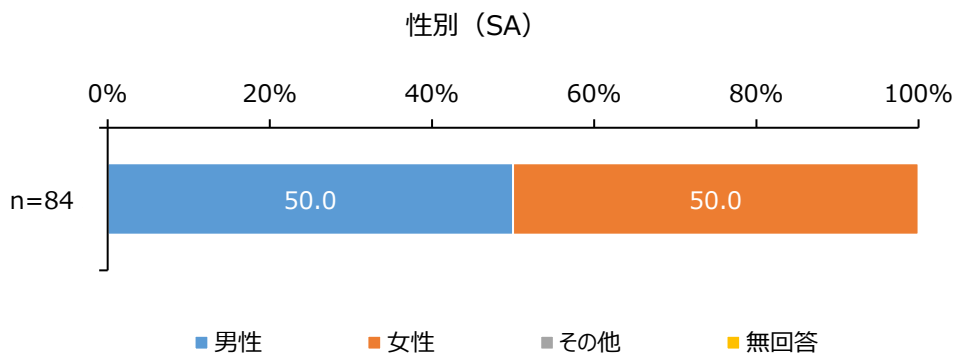
3.1. 性別

一般（問①）



	n	%
男性	923	47.0
女性	976	49.7
その他	2	0.1
無回答	61	3.1
計	1,962	100.0

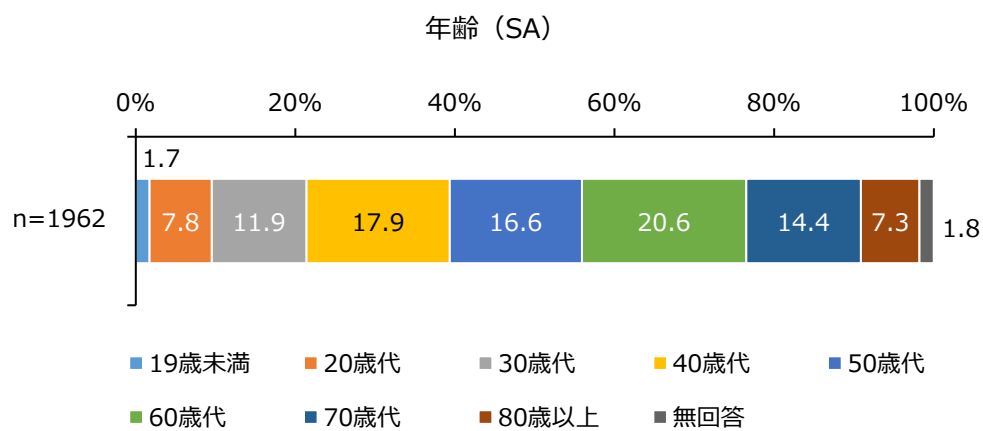
高校生（問①）



	n	%
男性	42	50.0
女性	42	50.0
その他	0	0.0
無回答	0	0.0
計	84	100.0

3.2. 年齢

一般（問②）

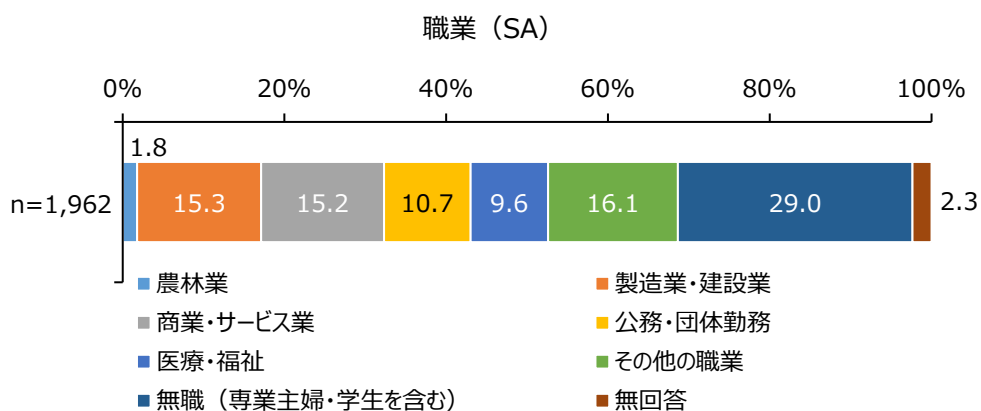


	n	%
19 歳未満	34	1.7
20 歳代	153	7.8
30 歳代	233	11.9
40 歳代	352	17.9
50 歳代	325	16.6
60 歳代	404	20.6
70 歳代	282	14.4
80 歳以上	144	7.3
無回答	35	1.8
計	1962	100.0

高校生（設問なし）

3.3. 職業

一般（問③）

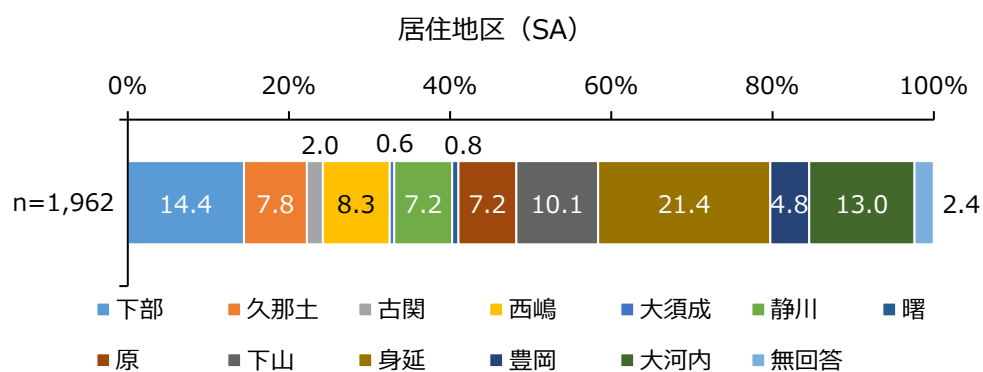


	n	%
農林業	35	1.8
製造業・建設業	301	15.3
商業・サービス業	298	15.2
公務・団体勤務	210	10.7
医療・福祉	188	9.6
その他の職業	315	16.1
無職（専業主婦・学生を含む）	569	29.0
無回答	46	2.3
計	1,962	100.0

高校生（設問なし）

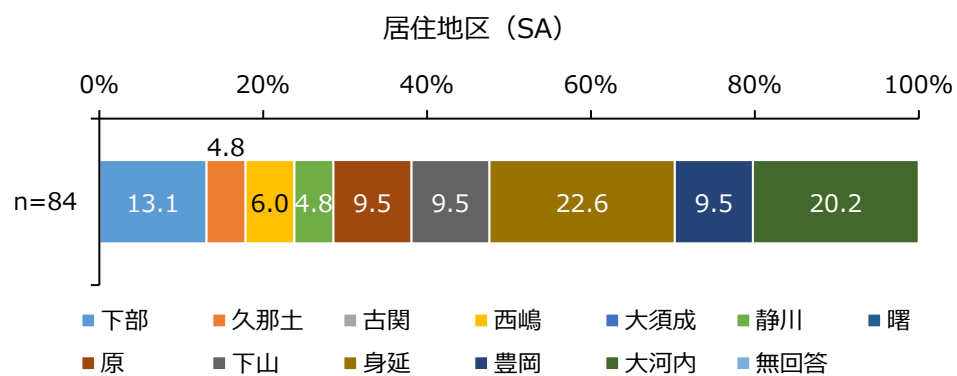
3.4. 居住地区

一般（問④）



	n	%
下部	283	14.4
久那土	153	7.8
古閑	39	2.0
西嶋	163	8.3
大須成	11	0.6
静川	141	7.2
曙	15	0.8
原	141	7.2
下山	199	10.1
身延	419	21.4
豊岡	95	4.8
大河内	256	13.0
無回答	47	2.4
計	1,962	100.0

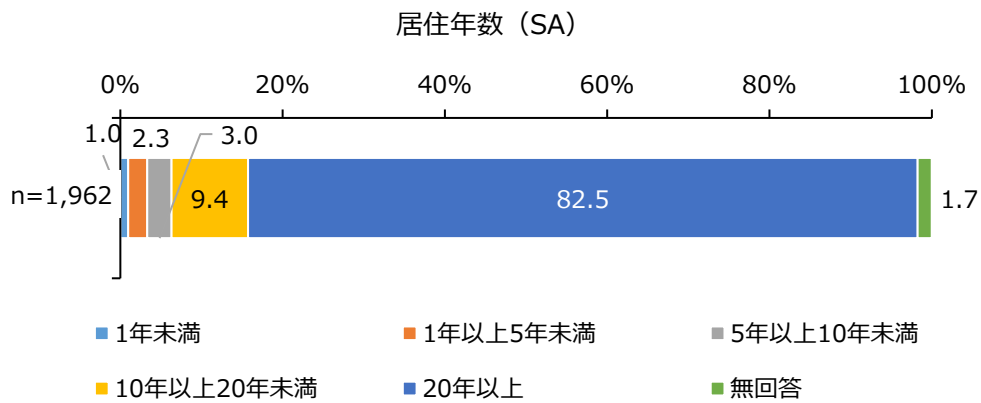
高校生（問②）



	n	%
下部	11	13.1
久那土	4	4.8
古閑	0	0.0
西嶋	5	6.0
大須成	0	0.0
静川	4	4.8
曙	0	0.0
原	8	9.5
下山	8	9.5
身延	19	22.6
豊岡	8	9.5
大河内	17	20.2
無回答	0	0.0
計	84	100.0

3.5. 居住年数

一般（問⑤）



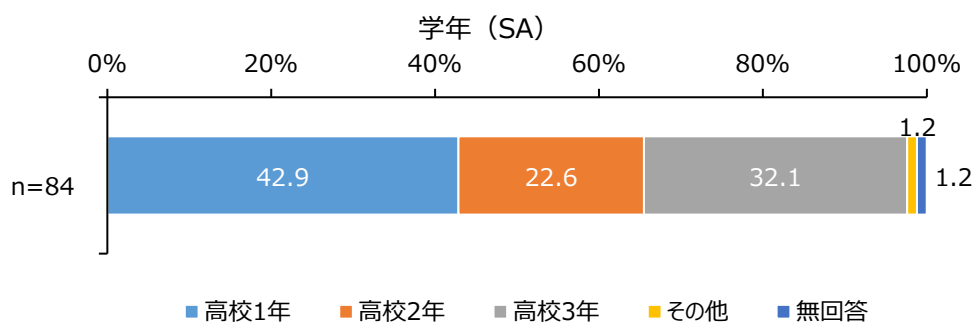
	n	%
1年未満	19	1.0
1年以上5年未満	46	2.3
5年以上10年未満	59	3.0
10年以上20年未満	185	9.4
20年以上	1,619	82.5
無回答	34	1.7
計	1,962	100.0

高校生（設問なし）

3.6. 学年

一般（設問なし）

高校生（問③）



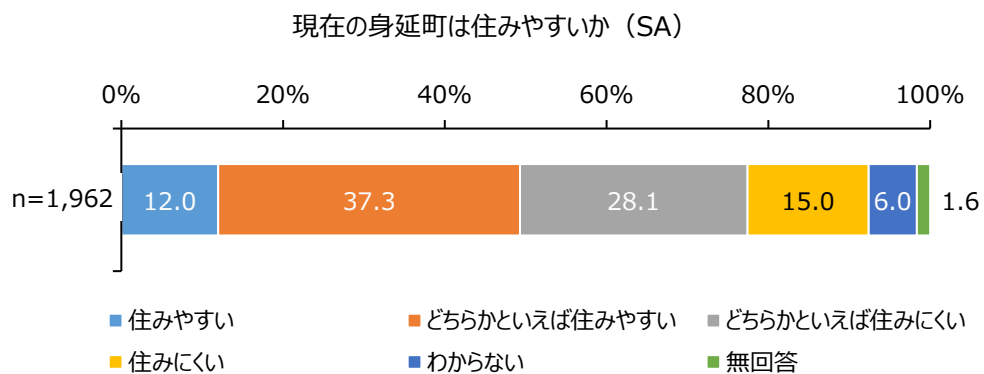
	n	%
高校1年	36	42.9
高校2年	19	22.6
高校3年	27	32.1
その他	1	1.2
無回答	1	1.2
計	84	100.0

4. 回答結果

4.1. 身延町での居住について

(1) 現在の身延町は住みやすいか（SA）

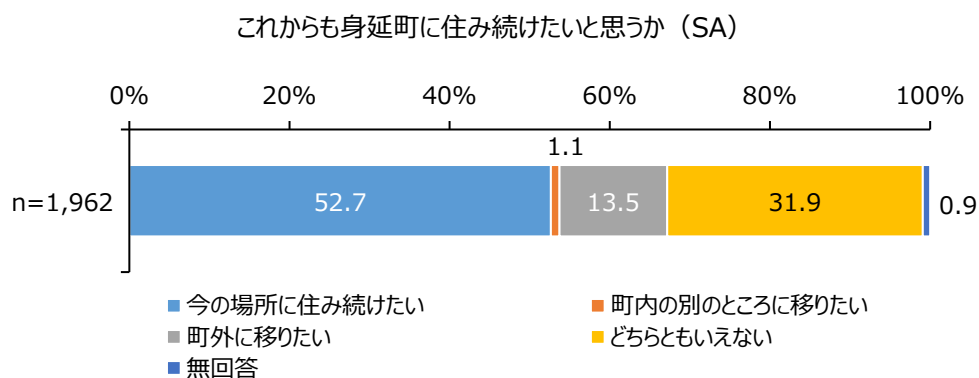
一般（問1）



	n	%
住みやすい	235	12.0
どちらかといえば住みやすい	732	37.3
どちらかといえば住みにくい	552	28.1
住みにくい	294	15.0
わからない	117	6.0
無回答	32	1.6
計	1,962	100.0

高校生（設問なし）

(2) あなたは、これからも身延町に住み続けたいと思うか（SA）
一般（問2）



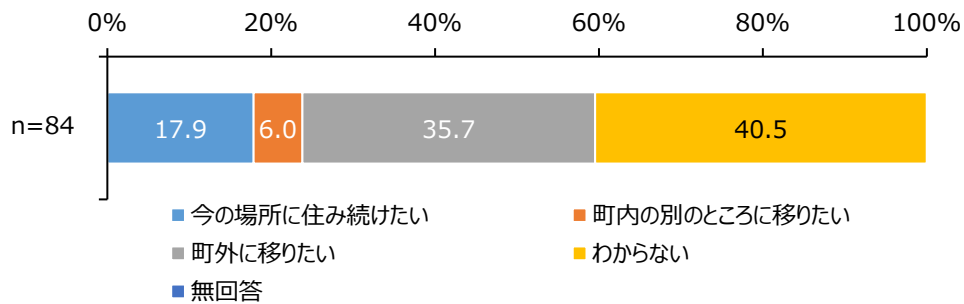
	n	%
今の場所に住み続けたい	1,033	52.7
町内の別のところに移りたい	21	1.1
町外に移りたい	264	13.5
どちらともいえない	626	31.9
無回答	18	0.9
計	1,962	100.0

「町内の別のところに移りたい」を選択地区	n
飯富	2
下山	2
特に無いがフットワークの軽い場所	1
中富	1
大河内地区	1
西嶋地区	1
久那土（三沢辺り）または西嶋	1
久那土	1
丸滝	1
無回答	10
計	21

「町外に移りたい」の選択都道府県	n	「町内に移りたい」の選択市町村	n
山梨県	104	南アルプス市	17
		甲府市	16
		昭和町	14
		富士川町	13
		中央市	8
		甲斐市	4
		市川三郷町	2
		北杜市	2
		甲州市	1
		甲府市、昭和町、甲斐市	1
		甲府市、富士川町	1
		甲府市、昭和町など	1
		昭和町、甲斐市	1
		昭和町、中央市、南アルプス市	1
		昭和町、南アルプス市	1
		昭和町、南アルプス市辺り	1
		昭和町、甲斐市	1
		昭和町または市川三郷町	1
		中央市、南アルプス市	1
		中央市など	1
		笛吹市	1
		南アルプス、笛吹、甲府、昭和あたり	1
		南アルプス市、甲斐市	1
		南アルプス市、中央市、富士川町	1
		韮崎市	1
		富士吉田市	1
		富士川町、南アルプス市、中央市、昭和町あたり	1
		富士川町から甲府方面	1
未定	2		
山梨県_市区町村無回答	6		
神奈川県	5	神奈川県_市区町村無回答	5
静岡県	22	静岡市	7
		御前崎市	1
		三島市泉町	1
		富士宮市	1
		静岡県_市区町村無回答	12
千葉県	1	市川市	1
長野県	1	岡谷市	1
東京都	14	文京区	1
		東京都_市区町村無回答	13
兵庫県	1	神戸市	1
埼玉県	1	東松山市	1
愛知県	1	愛知県_市区町村無回答	1
京都府	1	京都府_市区町村無回答	1
その他	2	都市部	1
		静岡県富士方面、山梨県甲府市周辺(中央線駅の周辺)	1
未定			11
無回答			100
総計			264

高校生（問2）

これからも身延町に住み続けたいと思うか（SA）



	n	%
今の場所に住み続けたい	15	17.9
町内の別のところに移りたい	5	6.0
町外に移りたい	30	35.7
わからない	34	40.5
無回答	0	0.0
計	84	100.0

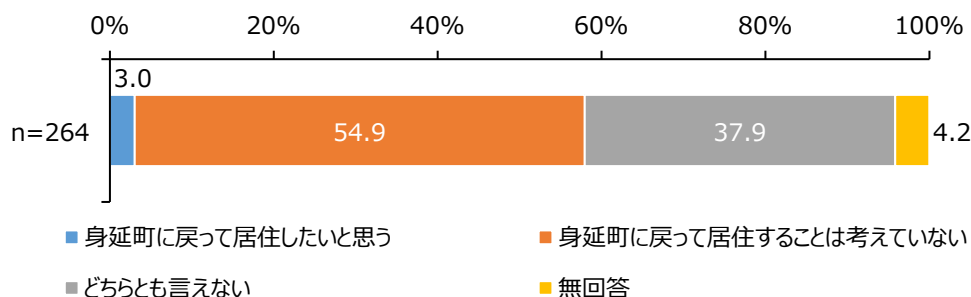
「身延町内に住み続けたい」を選択した理由	n
安心する	2
安心感があるから。自然が多い。知り合いが多いから	1
家があるから	1
家があるし、身延が好きだから	1
慣れた町で住みやすいし、さまざまな支援がされていて大好きな町だから	1
慣れているから	1
居心地がいい	1
今のところ不便に感じていないから	1
今の場所が住みやすいから	1
子育て制度が充実しているから。今の家からコンビニと駅が近く便利だから	1
自然がいい	1
自然が多くて住みやすい。子供に医療手当をあててくれているから安心できます	1
自然が豊かだから	1
自然が豊かで住みやすいから	1
自然豊かでいいところだから	1
住み慣れた街に居たい	1
町内の皆さんとてもあたたかいから	1
落ち着くから	1
無回答	1
計	20

一般（問2）で「町外に移りたい」と回答した方のみ

(3) 将来的には身延町に戻って居住したいと思うか（SA）

一般（問2-2）

将来的には身延町に戻って居住したいと思うか（SA）



	n	%
身延町に戻って居住したいと思う	8	3.0
身延町に戻って居住することは考えていない	145	54.9
どちらとも言えない	100	37.9
無回答	11	4.2
計	264	100.0

「身延町に戻って居住することは考えていない」を選択した理由	n
不便	6
交通が不便	3
いろいろな事に対して不便	1
どの面をとっても不便だから	1
引っ越したのであれば、戻ることはない	1
何もない。田舎は嫌だ	1
何事にも不便（病院・役所）	1
家の周囲も空き家が多く、今後年齢を重ねていく上で不安が多い。（集落の行事などの負担、急病の時などの対応、話し相手が少ない、など）	1
近所にスーパーなど店舗がない。学校も閉校で子供がいない	1
県外へ就職する予定なので	1
県外へ出たい	1
限界集落のため	1
交通の不便。スーパー、病院が遠い	1
甲府市内への通勤の不便さ	1
行政にアイデアや行動力が無い。日本一住みやすい町に出来るはずだ	1
今以上に住みやすくなると思うから	1
仕事がない。通勤しにくい	1
車に乗れなくなったら、買い物等不便なため	1
商業施設がより身近な所に行きたいから	1
将来の生活環境に不安があるから	1
職業、人間関係	1
職場から遠いから	1
親の介護で戻ってきたので、介護が終われば別の所に行きたい	1

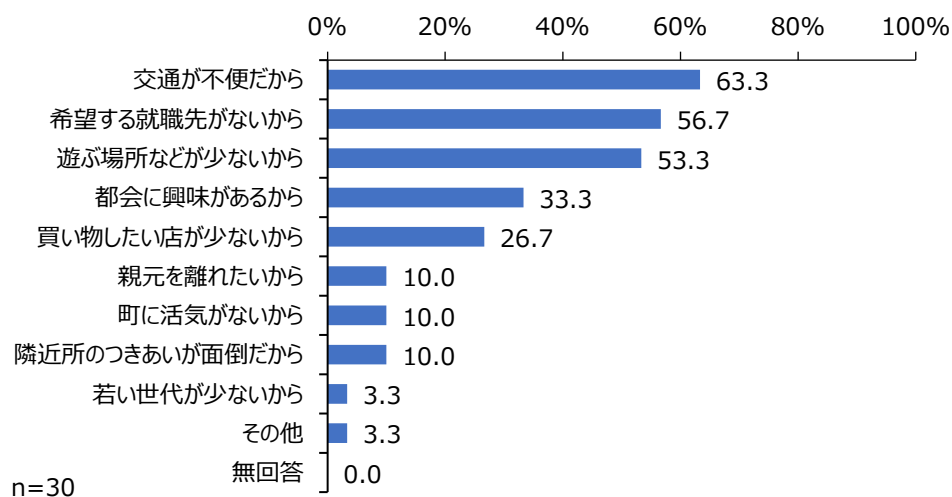
身延町に発展はなく、今後、より住みにくくなることが予想できる為	1
人との付き合いとか行事が多すぎて面倒な事しかない	1
人を人と思わない、自分達さえよければ良いところ多し	1
生活する上で希望がもてない	1
生活環境が悪い。（買い物がいにくい）	1
税金が高く、車の運転がないと生活できないため、将来的に不便だと感じる	1
税金が高過ぎると感じている。働いても税金を納めると手取りが少なく、老後の生活が不安でしかない。家は有るが空家ばかりで、夜間などは怖さを感じる。学校も皆閉校してしまい、働く場所もない身延に、若者は減少していくばかり	1
多分、町外の方が生活に便利だから	1
町として、魅力がない	1
日常生活ができない（インフラ）	1
年をとった時に車がないとどこへも行けない。運転するのも危ないので、交通手段が多い所に住みたい	1
年をとり車の運転もできなくなるので	1
年齢的に無理	1
買い物、交通が不便	1
病院も使えない、交通の便もない、仕事もない。町長が町民を増やそうな政策をしようとしらない。悪循環でしかない	1
不便。いつまでたってもよその扱いで、提案を受け入れてもらえない	1
負担が大きすぎる（税金が高い）。病院が使えない	1
毎日の生活において不便なことが多い	1
改善が望めないため	1
野生が多く、安全に外を歩けない。町全体が暗い	1
老後が困る。戻るメリットがない	1
老後に不安	1
無回答	93
計	145

高校生（問２）で「町外に移りたい」と回答した方のみ

(4) 身延町外に移りたい理由（MA）

高校生（問２－２）

身延町外に移りたい理由（MA）

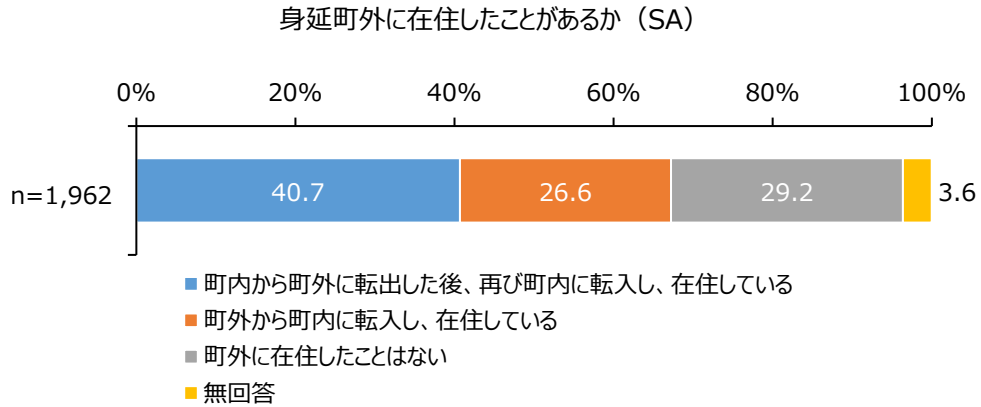


	n	%
交通が不便だから	19	63.3
希望する就職先がないから	17	56.7
遊ぶ場所などが少ないから	16	53.3
都会に興味があるから	10	33.3
買い物したい店が少ないから	8	26.7
親元を離れたいから	3	10.0
町に活気がないから	3	10.0
隣近所のつきあいが面倒だから	3	10.0
若い世代が少ないから	1	3.3
その他	1	3.3
無回答	0	0.0

4.2. 身延町の移住・定住の促進について

(1) あなたは身延町外に在住したことがあるか（SA）

一般（問3）

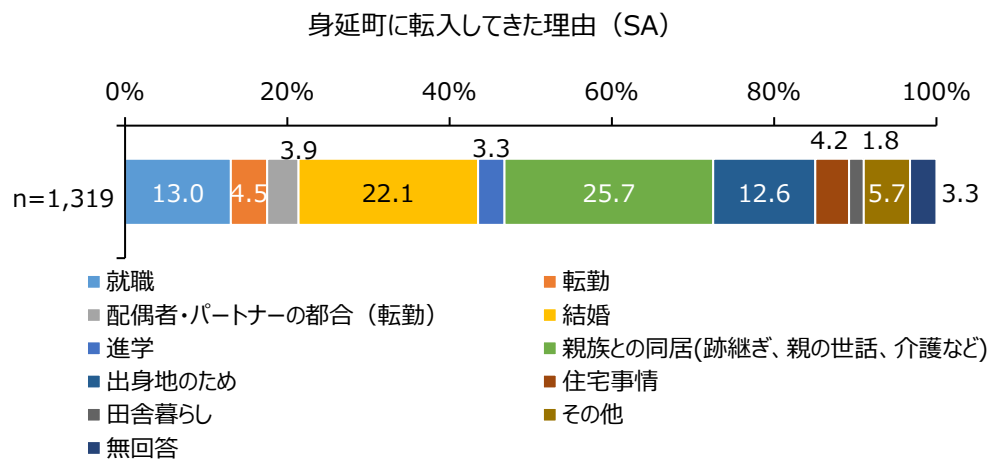


	n	%
町内から町外に転出した後、再び町内に転入し、在住している	798	40.7
町外から町内に転入し、在住している	521	26.6
町外に在住したことはない	572	29.2
無回答	71	3.6
計	1,962	100.0

一般（問3）で「町内から町外に転出した後、再び町内に転入し、在住している」
または「町外から町内に転入し、在住している」と回答した方のみ

(2) あなたは身延町外に在住したことがあるか（SA）

一般（問3－1）



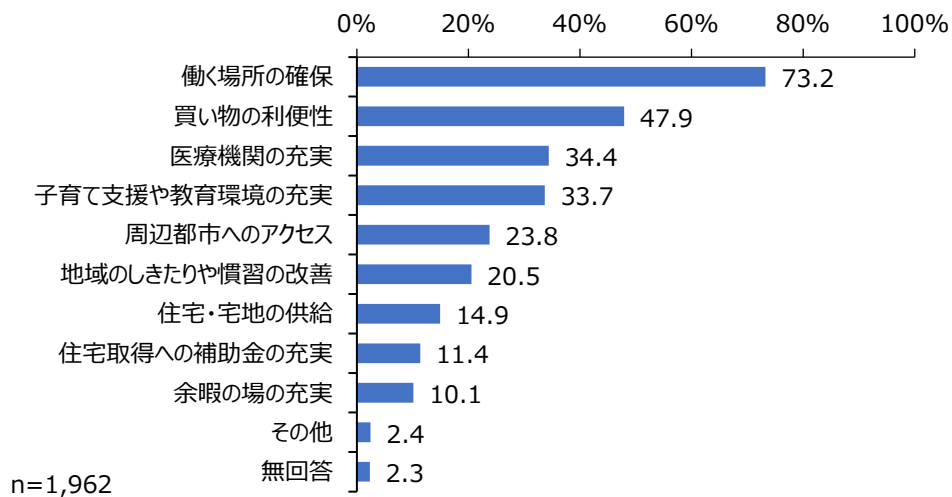
	n	%
就職	172	13.0
転勤	59	4.5
配偶者・パートナーの都合（転勤）	51	3.9
結婚	292	22.1
進学	43	3.3
親族との同居(跡継ぎ、親の世話、介護など)	339	25.7
出身地のため	166	12.6
住宅事情	55	4.2
田舎暮らし	24	1.8
その他	75	5.7
無回答	43	3.3
計	1,319	100.0

「その他」を選択した理由	n
離婚	6
子育て	3
親の都合	2
療養のため	1
養子として	1
母方の実家が近い	1
別居（離婚）	1
夫の親がなくなり空き家になったため	1
夫の出身地のため	1
病気で働けない為、親と同居せざるを得ない	1
畑をやりたいかった	1
農業の法人化の起業	1
大学の4年間転居	1
大学が県外だったため	1
体をこわした為	1
祖父母の介護	1
戦争による家屋が焼失のため。	1
跡継ぎ	1
成り行き	1
親の離婚	1
親の転職	1
親の近くで子育てを協力してもらった為	1
親に近くに住んで欲しいと言われた	1
実家に戻った	1
自身の退職	1
子供の事情	1
子育て、家を建てるため	1
使命感	1
仕事と子育ての両立のため	1
妻の出身地	1
個人的な理由	1
介護	1
家業を継ぐため	1
移住してその土地の役に立ちたかったため	1
ゆるキャン	1
ボランティアをするため	1
ケアハウスに入所するため	1
お世話になった知人が住んでいたから、現在は他界して何も無い	1
無回答	29
計	75

高校生（設問なし）

(3) 若年層の定住促進のためにどのようなことが必要だと考えるか (MA)
一般 (問4)

若年層の定住促進のためにどのようなことが必要だと考えるか (MA)



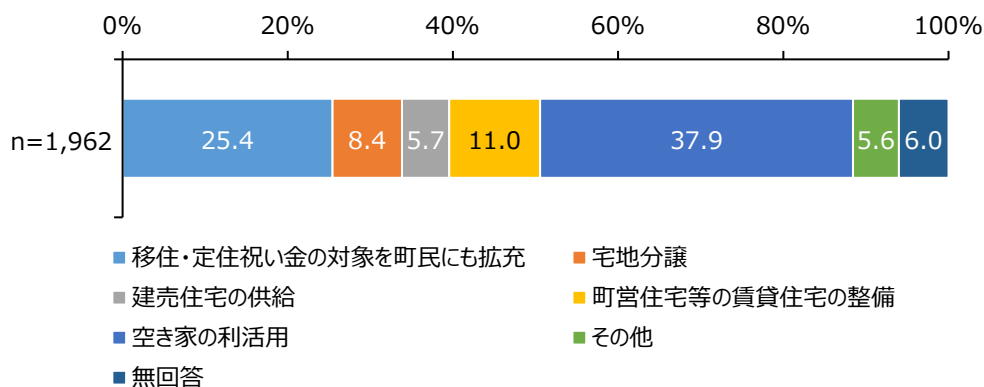
	n	%
働く場所の確保	1,437	73.2
買い物の利便性	940	47.9
医療機関の充実	675	34.4
子育て支援や教育環境の充実	661	33.7
周辺都市へのアクセス	467	23.8
地域のしきたりや慣習の改善	403	20.5
住宅・宅地の供給	293	14.9
住宅取得への補助金の充実	223	11.4
余暇の場の充実	199	10.1
その他	48	2.4
無回答	46	2.3

「その他」を選択した理由	n
獣害対策	6
全て	2
徒歩で行けるコンビニが、ローソンだけなのが不満	1
近隣に刺激のある娯楽がない	1
24 時間の店。明るい場所。地下街	1
外食産業の少なさの改善	1
出前などができるお店がない。そういうお店があると病気の時に助かる	1
住民が住みやすい環境・整備された道	1
交通の利便性を（トンネルを）	1
高速道路代の通勤補助	1
三沢⇄市ノ瀬バイパスの早期実現	1
車の購入への支援・サポート	1
道路整備	1
勤務先等への交通費の支給	1
周辺都市へのアクセスとして、ガソリン代の補助金	1
電気代や水道料など生活インフラの無償化や補助	1
学校・保育所へのアクセスを良くする。徒歩で通える範囲で	1
教育環境の一部ですが、習い事が町内にもっと欲しいです	1
小学校の増設（無理だと思うが）	1
小中高校時代における教育	1
若者の就職、通勤費の補助、大学生等の就学補助(町内、町内から通勤出来る就職先確約で)	1
地元企業への助成、働ける企業の斡旋、交通の便の改善、河川や森林の管理、若年層への負担軽減	1
既存住宅の柔軟な対応	1
広めのアパートがなく、相場が高いため、町外へ出てしまい、そのまま定住してしまうため、宅地分譲の前に、アパートの整備が必要	1
単身・夫婦で入居できるアパートの充実	1
年を取ってから安心して暮らせるか	1
災害が少ない。安全性	1
面白い人がたくさんいること	1
総合運動場の整備	1
農業の活性化	1
どこも入れず	1
郷土愛	1
若者同士の交流	1
若年層は定住しないと思う	1
取り繕うのは不誠実。何もしない。日当たりの悪さを改善できますか？	1
住んでいる人や地域にどれだけ関係性があるか	1
進む町の目的の認知	1
他の市町村に無い独特なものや制度	1
無回答	4
計	48

高校生（設問なし）

(4) 今後、定住を促進するためにはどのような住宅施策が必要だと思うか (SA)
一般 (問5)

今後、定住を促進するためにはどのような住宅施策が必要だと思うか (SA)



	n	%
移住・定住祝い金の対象を町民にも拡充	499	25.4
宅地分譲	165	8.4
建売住宅の供給	112	5.7
町営住宅等の賃貸住宅の整備	216	11.0
空き家の利活用	743	37.9
その他	109	5.6
無回答	118	6.0
計	1,962	100.0

「その他」を選択した理由	n
リフォームの補助	3
今いる住民が苦しかったら意味がない	2
13 年近く空き家になって住人なしの家はどうかならないのか。家が川の上に建っているもの	1
住みたいと思える環境が整っていないと、補助金も大切ですが、厳しいと思います	1
生活基盤が良くならなければ、住宅等を供給するだけでは定住につながらない	1
買い物の利便性、周辺都市へのアクセス、子育て支援や教育環境の充実	1
ずっと住んでいる人にもリフォームの補助をして欲しい	1
リフォーム・リノベーションを安く施工してほしい	1
移住した場合の、縛りのない補助	1
移住するために必要なお金を援助	1
家賃が収入にかかわらず安い事	1
空き家の修理等にかかった費用でも、町で負担すれば良いと思います	1
住宅補助金など	1
新築以外の移住者にも、祝い金を支給する	1
身延町定住歴 50 年以上の方に祝い金	1
選択肢すべてに必要性を感じるけど、住んだあと身延で生活するメリットがほしい。公共施設無料や、地域商品券など。公共料金の何かや、町の電気屋さんで家電買ったら補助金など	1
通勤する為の補助	1
分譲地の無償譲渡	1
今のままで	1
車両系の供給・各地域の施設へのアクセスの設立	1
若いときは車があるが、年をとって車が無くなると不便が多い地域なので、色々考えてしまう	1
都市へのアクセス、商業施設への利便性	1

「その他」を選択した理由	n
子育て支援	3
住宅手当よりも、就職や子育てに関する手当を手厚くした方が嬉しいです	1
若年層の定住促進の見通しが先ではないか	2
住居関係の補助金より、就職・収入関係の向上	1
働く場と住居のセットが必要だと思う。いくら住まいの施策があっても、働く場がなければ住めないかなと	1
働く場所	6
働く場所を多くし、買い物ができる場所への利便性を良くする	1
廃校無償で企業に誘致	1
そもそも移住、定住してもメリットがないので、住宅以前の問題。身延に住みたいと思えない	1
現状の身延には定住はしない	1
インターネットでの情報提供	1
住宅施策が定住を促すことはないと思う。町の魅力がないのが定住を妨げている。一部団体のイベントはあるが、町全体としてのイベントがあれば良いと思う	1
身延町に住みたいと思える何かを検討すべき	2
ライフラインの確立。将来を考えると、近場の医療機関がどんどん減っていくことは特に恐ろしいです。論点がずれてしましますが、住むところだけあっても…とってしまいます	1
宅地分譲、建売住宅の供給に力を入れた方がいいと思います	1
SDGs 含め、これからの需要に対応してください	1
安定した大容量高速ネット回線。上記の様な一過性のものでなく、生活インフラの減免。これらを企業にも適用しての優良企業の誘致による職場提供	1
移住、定住促進とするならば、額は新築より減額して、中古物件を購入した方にも祝い金を支給するべき。特にこれからは、ローンの面や資材の高騰等から新築より中古の方が選択肢になりやすいと思うので	1
移住後の心配事相談や、すべてのサポートが必要では	1
一時的な物に意味はない	2
一般の賃貸住宅の選択肢を増やす	1
何故新築だけか。中古住宅を購入した人も対象でいいのでは？	1
家の建て替えにも、定住に繋がる為、祝い金を支給して欲しい	1
家の持ち主やその家族と連絡が取れない(取る手段がない)空き家を、使用したい人へ売却又は提供できるようにする事が必要かと思えます	1
家を建てる前に土地の整備が必要	1
介護者への利便性	1
機能を集約した複合的な集合住宅の開発	1
休耕地対策	1
共同墓地の建設（甲府にあるような）	1
極端な話ですが、転入者だけの地域を数ヶ所造成してみても如何でしょうか。転入してくる方は地域との付き合いが面倒、悩みの種ですので、そのハードルを下げてやれば転入の決め手となると思えます	1
近代的な集合住宅（マンション等）の整備	1
金を配るならその分の税金を免除した方がいいと思う	1
結婚後、住める賃貸がない。共働きしていると所得上限を超える	1
現在町内に住んでいる 30 代以下の方への手厚い給付	1
交通網を良くする	1
周辺環境の整備。夜とにかく暗い。木々が生い茂り、狭く感じる	1
住む場所だけで移住するのではないと思う	1
住宅取得への手続きの簡素化	1
祝い金ではなく、定住するための窓口としての対策・対応だと思う	1
祝い金を支給してもらえることは有り難いが土着な風習を改善しなければ、近隣住民の受け入れ体制が整わなければ住みづらくなることは必然	1
上記に当たらない人で、賃貸でも（ちなみに我が家もですが…）長く住んでいる方も多いので、その辺も考えないと	1
身延町は高齢化率が県内で最多。人口は必然的に減少し、町民増は簡単ではない（望めない）。財源と効果を考えつつ、良い施策を望みます	1

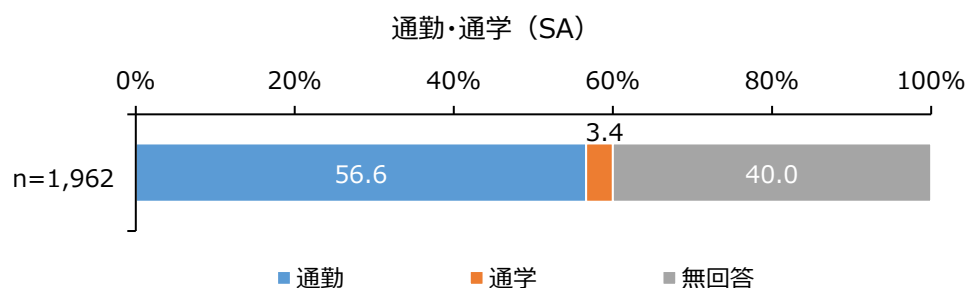
「その他」を選択した理由	n
先住者と関わらない「移住者特区」を作って、彼らのためのコミュニティを作りやすくすること	1
選択肢を増やす	1
全て	1
他の町と人口のとりあいをして勝目はないのは明らか。ここで、多くを語るつもりはないが、活性化ではなく非活性化という逆転の発想が必要ではないか。50 年先、100 年先、子供たち、孫たちは、未来都市の居住区に住むだろう。そこは、残念ながら身延町ではありません。人が自然に集まる場所です。身延町は自然豊かな森になっていけばよいのですが。以下、長くなるので、終わりますが、要は静かに小さくしていくことを考える事が大切	1
宅地供給に良い条件を考える	1
地域の活力	1
中部横断道の無料区間拡大。せめて増穂まで。	1
町営住宅の安価な供給（若者に）	1
町営住宅を一般住宅なみの仕様にしてほしい	1
町外からの移住促進も重要ではあるが、今の町民が外に出ていかないように、定住支援（公共交通の充実や移動販売等）への方針転換を望みます	1
賃貸住宅の整備とともに、入居条件の緩和	1
定住を考えない	1
田舎で個人の土地を持っている人も多いと思うので、町に分譲地以外でも少しなりとも祝い金を支給するべきなのでは？	1
物件だけで定住するとは思わない	1
分かりにくいので、サービスなどの説明をもっと別のかたちで知りたかった	1
魅力が無いものを宣伝やはした金で釣るのは不誠実。何もしない	1
民間の賃貸住宅の整備、促進	1
例えば、定住 5 年毎に何かしらの優遇があるといい	1
わからない	1
無回答	13
計	109

高校生（設問なし）

4.3. 通勤・通学、仕事について

(1) 通勤・通学区分 (SA)

一般 (問6)



「通勤」または「通学」と回答した方のみ

「町外」または「町内」の内訳 (SA)

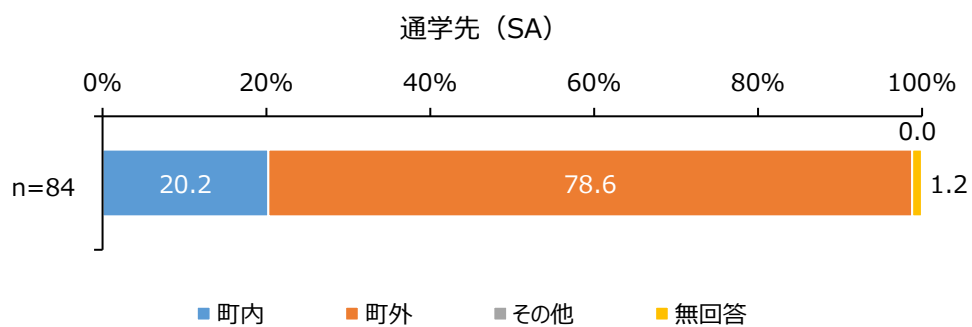
	n	%
町外	512	43.5
町内	560	47.6
無回答	105	8.9
計	1,177	100.0

町外_市町村	n
甲府市	91
市川三郷町	77
富士川町	64
南部町	56
南アルプス市	45
中央市	35
昭和町	28
早川町	19
甲斐市	10
韮崎市	8
笛吹市	7
富士河口湖町	3
山梨県内	2
上野原市	2
甲府市、笛吹市、中央市、南アルプス市、御殿場市	1
市川三郷町、富士川町	1
都留市	1
富士吉田市	1
北杜市	1
鳴沢村	1
静岡県	21
東京都	3
愛知県	1
宮城県	1
県外	1
神奈川県	1
無回答	31
計	512

「町内」に「通勤」または「通学」と回答した方のみ
「町内」の内訳（SA）

	n	%
下部地区	82	14.6
中富地区	149	26.6
身延地区	311	55.5
無回答	18	3.2
計	560	100.0

高校生（問1）

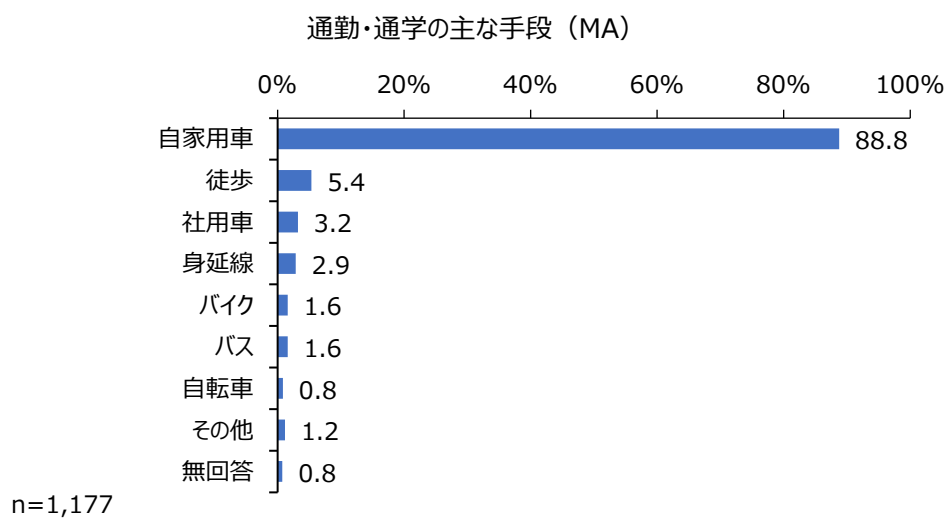


	n	%
町内	17	20.2
町外	666	78.6
その他	0	0.0
無回答	1	1.2
計	84	100.0

一般（問6）と高校生（問1）で「通勤」または「通学」と回答した方のみ

(2) 通勤・通学の主な手段（MA）

一般（問6－1）

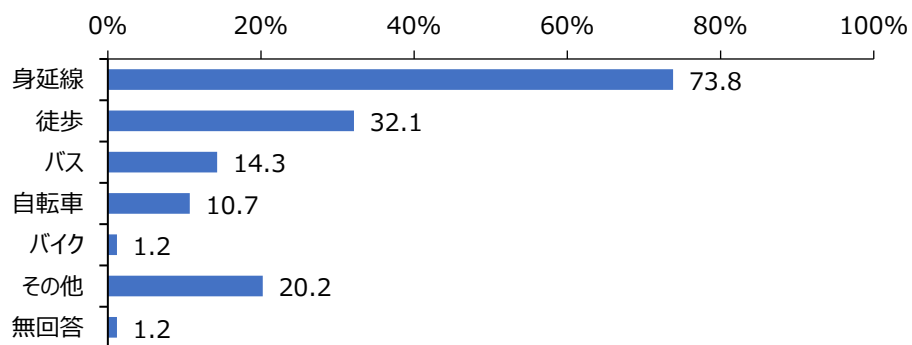


	n	%
自家用車	1,045	88.8
徒歩	63	5.4
社用車	38	3.2
身延線	34	2.9
バイク	19	1.6
バス	19	1.6
自転車	10	0.8
その他	14	1.2
無回答	9	0.8

「その他」を選択した理由	n
中央線	4
タクシー	1
乗り合いタクシー	1
無回答	5
計	14

高校生（問１－１）

通学の主な手段（MA）



n=84

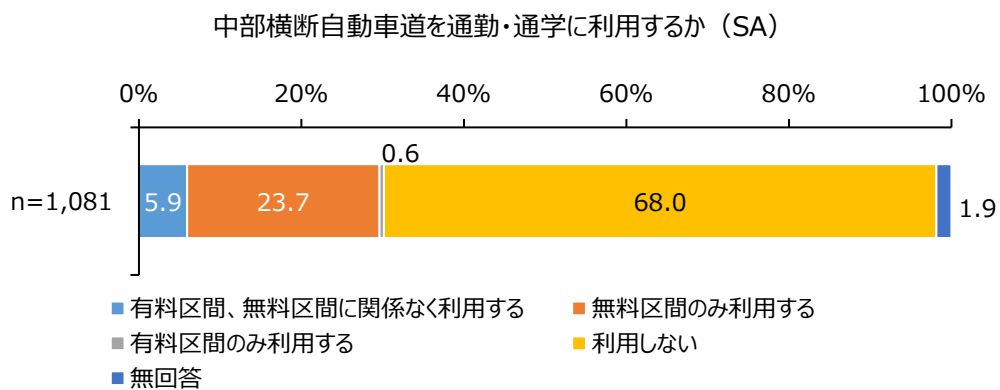
	n	%
身延線	62	73.8
徒歩	27	32.1
バス	12	14.3
自転車	9	10.7
バイク	1	1.2
その他	17	20.2
無回答	1	1.2

「その他」を選択した理由	n
車	16
中央線	1
計	17

一般（問６－１）で「自家用車」または「社用車」を回答した方のみ

(3) 中部横断自動車道を通勤・通学に利用するか（SA）

一般（問６－２）

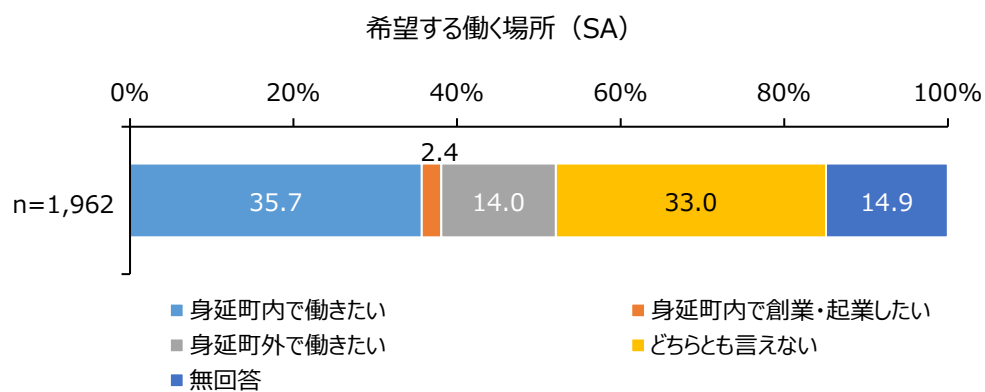


	n	%
有料区間、無料区間に関係なく利用する	64	5.9
無料区間のみ利用する	256	23.7
有料区間のみ利用する	6	0.6
利用しない	735	68.0
無回答	20	1.9
計	1,081	100.0

高校生（設問なし）

(4) あなたが希望する働く場所 (SA)

一般 (問7)



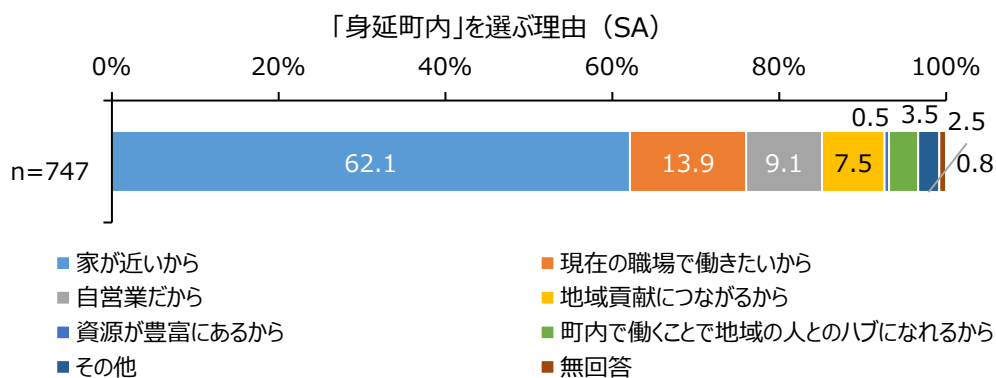
	n	%
身延町内で働きたい	700	35.7
身延町内で創業・起業したい	47	2.4
身延町外で働きたい	275	14.0
どちらとも言えない	648	33.0
無回答	292	14.9
計	1,962	100.0

高校生 (設問なし)

一般（問7）で「身延町で働きたい」または「身延町内で創業・起業したい」を回答した方のみ

(5) 「身延町内」を選ぶ理由（SA）

一般（問7－1）



	n	%
家が近いから	464	62.1
現在の職場で働きたいから	104	13.9
自営業だから	68	9.1
地域貢献につながるから	56	7.5
資源が豊富にあるから	4	0.5
町内で働くことで地域の人とのハブになれるから	26	3.5
その他	19	2.5
無回答	6	0.8
計	747	100.0

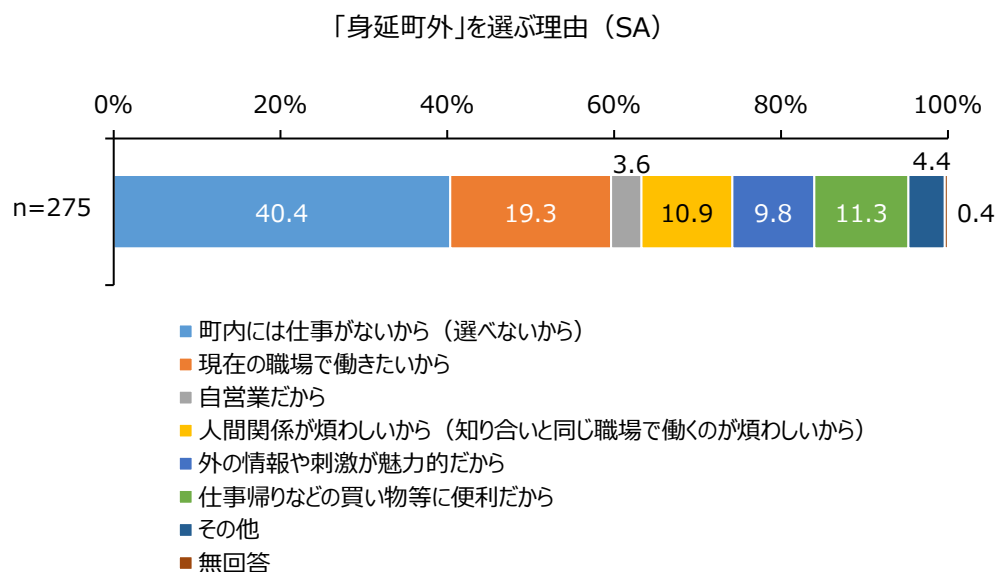
「その他」を選択した理由	n
年齢が高いから家にいる	1
通勤の便利さ	1
通勤（電車等）が苦手だから	1
生まれ育った地域に力を尽くしたいから	1
身延町から出たくないから	1
身延に住みながら働くことを考えるならば	1
身延が好きだから	1
親と同居しているから	1
実家に住まないといけないから	1
子供の学校にできるだけ近い方が何かと便利のため	1
子育て中だから	1
子どもを迎えにいくから。	1
高齢だから。自家農業。	1
現在バイトをしている似ているような仕事をしたい	1
健康上の問題です	1
お世話になっているから	1
80 才を過ぎていますがシルバー人材センターから仕事の依頼があります	1
無回答	2
計	19

高校生（設問なし）

一般（問7）で「身延町外で働きたい」を回答した方のみ

(6) 「身延町外」を選ぶ理由（SA）

一般（問7－2）



	n	%
町内には仕事がないから（選べないから）	111	40.4
現在の職場で働きたいから	53	19.3
自営業だから	10	3.6
人間関係が煩わしいから（知り合いと同じ職場で働くのが煩わしいから）	30	10.9
外の情報や刺激が魅力的だから	27	9.8
仕事帰りなどの買い物等に便利だから	31	11.3
その他	12	4.4
無回答	1	0.4
計	275	100.0

「その他」を選択した理由	n
人がいない	1
身延には中小企業しかないから	1
小学生が懂れるような仕事は皆無。大人も同じ	1
収入が違うから	1
車が運転できないから	1
仕事との切り替え	1
公共施設や交通機関が極端に貧弱	1
給料が安すぎる	1
パートナーの集う	1
5年後、10年後を考えて	1
無回答	2
計	12

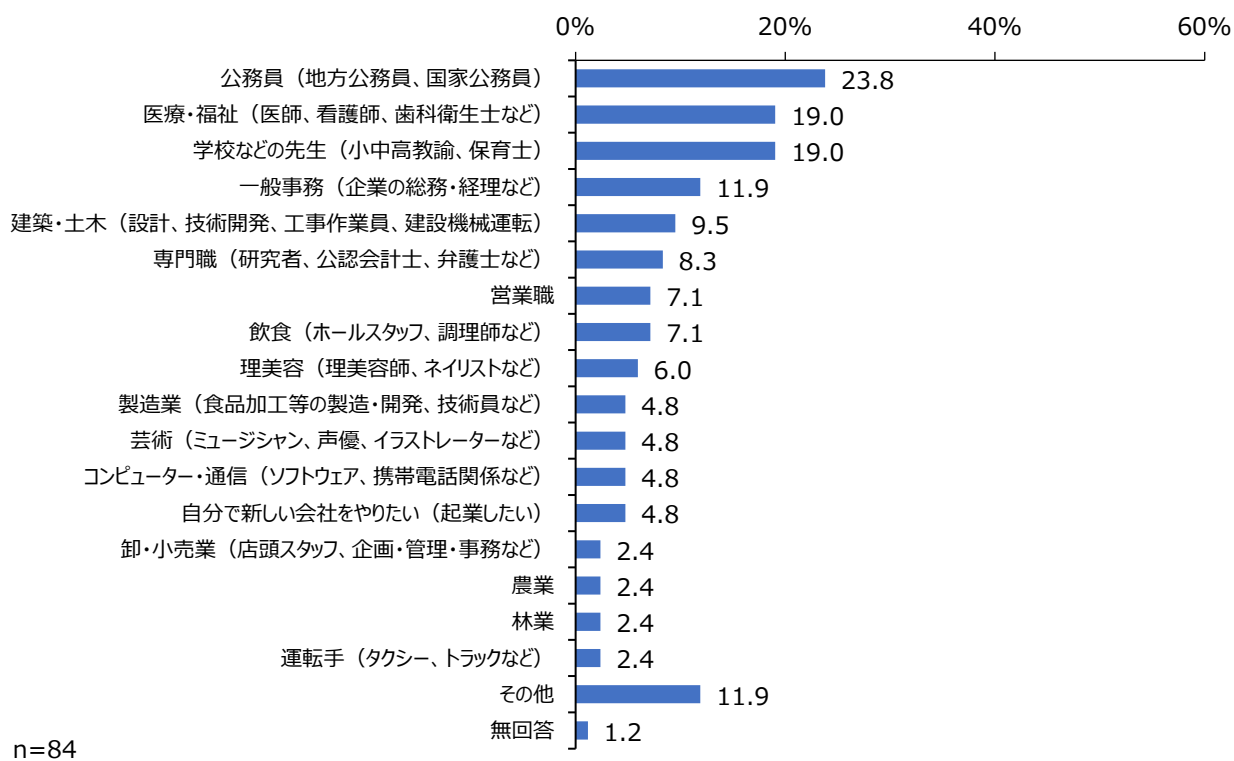
高校生（設問なし）

(7) 将来どのような職業に就きたいと思うか (MA)

一般（設問なし）

高校生（問3）

将来どのような職業に就きたいと思うか (MA)



	n	%
公務員（地方公務員、国家公務員）	20	23.8
医療・福祉（医師、看護師、歯科衛生士など）	16	19.0
学校などの先生（小中高教諭、保育士）	16	19.0
一般事務（企業の総務・経理など）	10	11.9
建築・土木（設計、技術開発、工事作業員、建設機械運転）	8	9.5
専門職（研究者、公認会計士、弁護士など）	7	8.3
営業職	6	7.1
飲食（ホールスタッフ、調理師など）	6	7.1
理美容（理美容師、ネイリストなど）	5	6.0
製造業（食品加工等の製造・開発、技術員など）	4	4.8
芸術（ミュージシャン、声優、イラストレーターなど）	4	4.8
コンピューター・通信（ソフトウェア、携帯電話関係など）	4	4.8
自分で新しい会社をやりたい（起業したい）	4	4.8
卸・小売業（店頭スタッフ、企画・管理・事務など）	2	2.4
農業	2	2.4
林業	2	2.4
運転手（タクシー、トラックなど）	2	2.4
その他	10	11.9
無回答	1	1.2

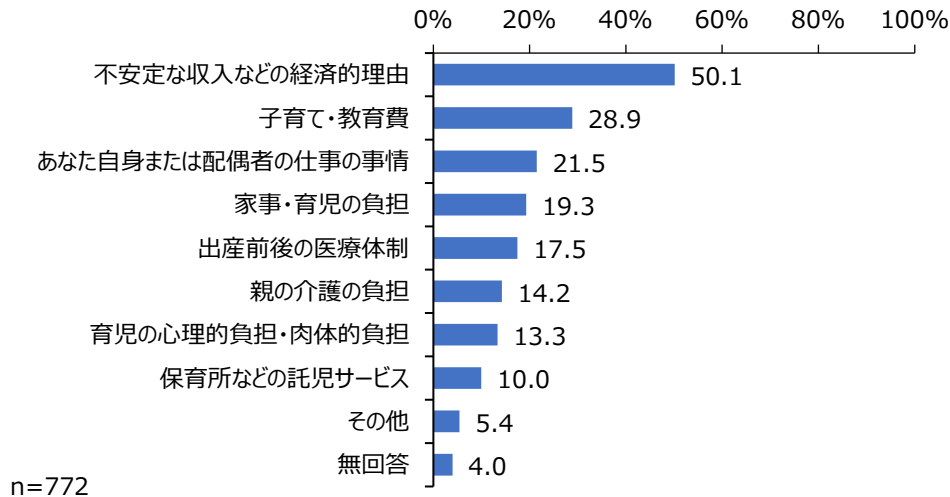
「その他」を選択した理由	n
未確定	5
ディレクター	1
無回答	4
計	10

50歳未満の方のみ

(8) 結婚・出産・子育てをする上で、支障になるのは特にどのようなことだと思うか (MA)

一般 (問9)

結婚・出産・子育てをする上で、支障になるのは特にどのようなことだと思うか (MA)



	n	%
不安定な収入などの経済的理由	387	50.1
子育て・教育費	223	28.9
あなた自身または配偶者の仕事の事情	166	21.5
家事・育児の負担	149	19.3
出産前後の医療体制	135	17.5
親の介護の負担	110	14.2
育児の心理的負担・肉体的負担	103	13.3
保育所などの託児サービス	77	10.0
その他	42	5.4
無回答	31	4.0

「その他」を選択した理由	n
小児科が近隣にない	7
医療機関の不充実。買い物の不便さ	1
なにしろお金がかかるから。税金が高い	1
高校卒業後の経済的負担	1
車、住宅などの購入、維持資金	1
仕事と家事の両立	1
子どもの数が少なく、選択肢がない	1
小中高校時代の教育	1
人口の少ない地域での子どもの教育、スポーツ活動の選択肢の少なさ	1
職場や社会的な理解度	1
働く場所が家から遠くなる	1
バスの本数が少なく、習い事などに子供を一人で行かせる手段がないため、送迎が必須になること	1
商業施設へのアクセス	1
買い物ができる場所が少ないから	1

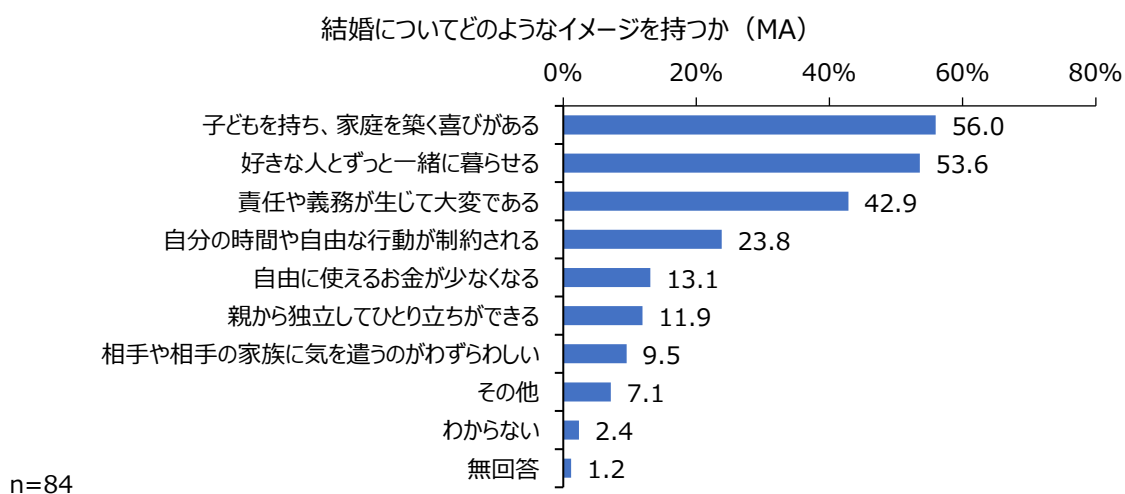
不便さ	1
ずっと一緒にいるのがムリ	1
近所づきあい、行事、消防	1
国の政策が一般人の実態と離れすぎている事	1
婚活する場がない	1
全て	1
地方過疎地での子育ては児童虐待と同じ	1
年齢	1
病気で働けない	1
不規則な休みと、休みの少なさ	1
わからない	1
わからない（子どもがいないから）	1
特になし	2
無回答	8
計	42

高校生（設問なし）

(9) 結婚についてどのようなイメージを持つか (MA)

一般 (設問なし)

高校生 (問4)



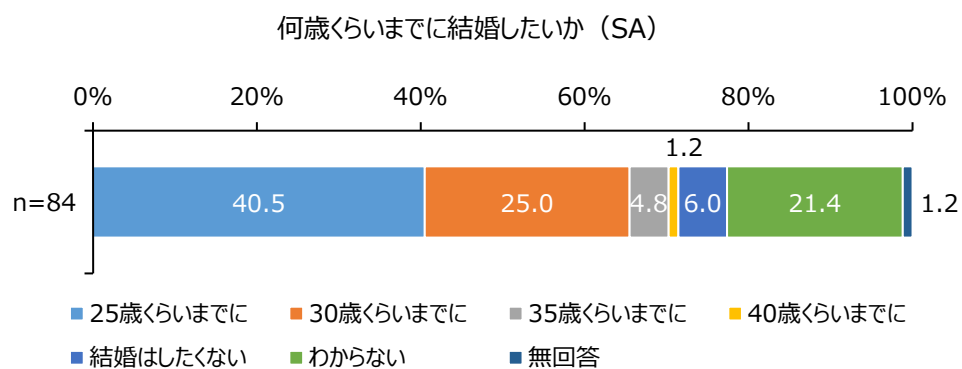
	n	%
子どもを持ち、家庭を築く喜びがある	47	56.0
好きな人とずっと一緒に暮らせる	45	53.6
責任や義務が生じて大変である	36	42.9
自分の時間や自由な行動が制約される	20	23.8
自由に使えるお金が少なくなる	11	13.1
親から独立してひとり立ちができる	10	11.9
相手や相手の家族に気を遣うのがわずらわしい	8	9.5
その他	6	7.1
わからない	2	2.4
無回答	1	1.2

「その他」を選択した理由	n
痛みを分かち合う	1
無回答	5
計	6

(10) 何歳くらいまでに結婚したいか (SA)

一般 (設問なし)

高校生 (問5)



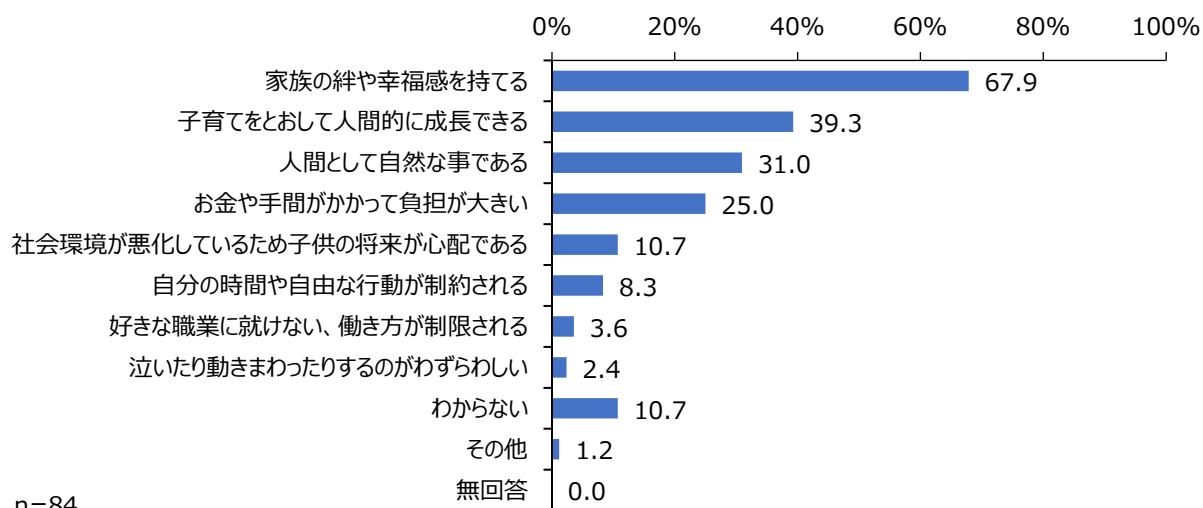
	n	%
25 歳くらいまでに	34	40.5
30 歳くらいまでに	21	25.0
35 歳くらいまでに	4	4.8
40 歳くらいまでに	1	1.2
結婚はしたくない	5	6.0
わからない	18	21.4
無回答	1	1.2
計	84	100.0

(11) 子どもを持つことについてどう思うか (MA)

一般 (設問なし)

高校生 (問6)

子どもを持つことについてどう思うか (MA)



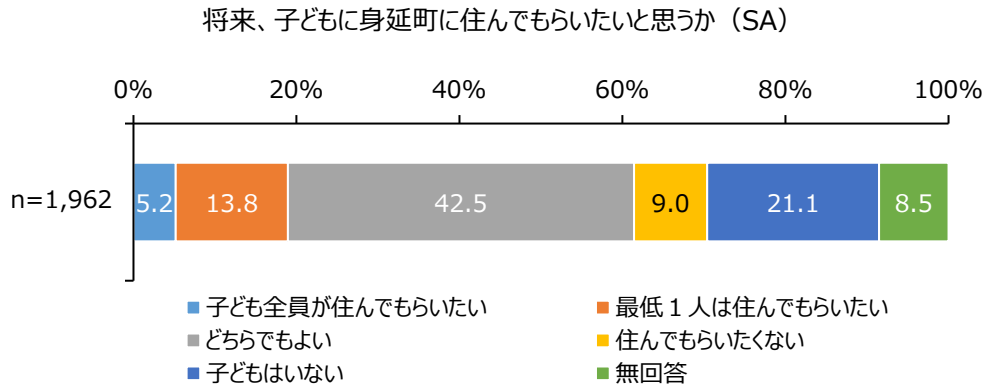
	n	%
家族の絆や幸福感を持てる	57	67.9
子育てをとおして人間的に成長できる	33	39.3
人間として自然な事である	26	31.0
お金や手間がかかって負担が大きい	21	25.0
社会環境が悪化しているため子供の将来が心配である	9	10.7
自分の時間や自由な行動が制約される	7	8.3
好きな職業に就けない、働き方が制限される	3	3.6
泣いたり動きまわったりするのがわずらわしい	2	2.4
わからない	9	10.7
その他	1	1.2
無回答	0	0.0

「その他」を選択した理由	n
責任がある	1
計	1

4.4. 子どもの将来の居住地について

(1) 将来、子どもに身延町に住んでもらいたいと思うか (SA)

一般 (問 13)



	n	%
子ども全員が住んでもらいたい	102	5.2
最低 1 人は住んでもらいたい	270	13.8
どちらでもよい	833	42.5
住んでもらいたくない	176	9.0
子どもはいない	414	21.1
無回答	167	8.5
計	1,962	100.0

一般 (問 13) で「子どもはいない」以外を選択した方のみ

(2) 「子どもはいない」以外を選択したその理由 (SA)

一般 (問 13-1)

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
本人の意思に任せる	211
今、子どもが家庭を持ち（子育てしながら）仕事をしているので（町外在住）、交通面や買い物・小児科など病院へのアクセスが便利だから同居は難しいと思う。将来は子どもにまかせたい	1
今の世は、子供の職は本人が選ぶ。親が何々職についたら良いと言うのは、その子供の進路を妨げることであります	1
子・孫の意見を重視。現在南アルプス市に新居を購入、生活中の為	1
子どもたちが他町、また、都会へ出てしまえば夫婦だけという家が多いように感じます。子供たちが定住したくなるような町をつくってほしいです	1
子どもたちの今の生活はおそらく続けられなくなると考えているから	1
子どもたち各々の選択によるので、子どもたちが気に入った場所があるのならばそれはそれで構わない。しかし、その気に入った場所の候補地の一つに挙げられるよう、身延町の素晴らしさは伝えていきたい	1
一緒に住みたいが、就職、子育て、地域環境等子供にあった場所を選んで欲しい	1
一緒に住んで欲しい気持ちもあるが、強制は出来ないの	1
希望する仕事等、子どもが住みたいところで良いと思う	1
居住地がどこでも、帰ってくる場所は確保しておきたいと思います。やりたいことが身延町に居住してはできないのであれば、仕方ないです。こだわることはないと思います	1
子どもに自由な選択を行ってもらいたい。そのうえで、住んでもらえたら嬉しい	1
子どものやりたいことができる場所で生活してもらいたいと思っているため	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
子どもの意思に任せたいと思います。親としては人口減少や少子高齢化が進み、不便な環境になってしまった身延町内の居住については、積極的にはすすめたくない気持ちです	1
子どもの将来は子どもの選択によるもののため。進学や仕事、家族などの状況によって決めるべき。近くにいてもいなくてもいい関係であればそれで充分だと思う	1
子どもの将来は身延町に残ってもらいたいとは思わないですが、本人の意思にまかせたい	1
子どもの働く場所や子育て環境などで、あまり負担とならないようにしてやりたい	1
子ども自身の気持ちなどを尊重したいため	1
子供の仕事によるので	1
子供の仕事上、都合の良い所に住めばよい	1
子供の選択で、住む場所は自由でよいと思う。身延に何か魅力的なものがあれば、身延から離れないと思う。魅力的なものもないので、身延から離れていくと思います	1
子供は私達の所有物ではないので、彼等の思う通りに進んで欲しいから	1
子供は南アルプス市に居住することを望んでいる。守るべきものがあるので、身延町に住んでもらいたいと思うが、生活の利便性、教育等のあらゆるものを考えた時、子供の意思に任せるしかないと思う	1
子供自身が住みたい所に住んでもらいたい	1
子供達にまかせます。無理にとは考えていません。でも、土地があるのだから、できたら住んでもらいたいです	1
子供達はすでに結婚して町外で家庭を築いており、親としては子供達に任せている	1
田舎にいたら視野が狭くなる。しかし、子供がここが良いと思うなら身延に住めば良い。が、皆県外にいますし、県外を希望しています	1
理想を言えば土地や家の管理等があるので住んでもらいたいが、将来的に子供が決めることなので、なんとも言えない	1
店が少なく、働き場所もない	1
働き場所（仕事）がない。不便である（買い物、通学、通勤など）。人口減少のため、地域活動、作業等ほとんどのことに参加しなければならないので、かわいそう	1
不便だから	33
アクセス関係と娯楽の少なさ	1
もっと便利な所で生活してほしい	1
何もないから	1
住みづらい	1
生活していくに不自由で子供に負担をかけさせたくない	1
生活しにくいから	1
生活しやすい環境が整えば、住んでもらいたいが、現状では生活が成り立たない	1
買い物等が不便。小児科がないのも困るから	1
病気になったり、体が動かなくなった時	1
不便。地域のしきたりが多い。地域のしきたりが若者に合わない	1
本当は近くに住んで欲しいけれど、働く場所や医療機関の充実、買い物の利便性、商業施設等が無く不便なので	1
夫婦２人だけの生活は不安だから	1
いざというとき心強いから	1
そばにいてくれれば。何かあったとき	1
やはり高齢になったとき、困りごとがあったときは頼りたいと思います	1
安心だから	1
何かあって（急な体調の変化など）すぐに来てもらえないと不安です	1
近くにいると安心だから	1
近くにいると安心だから。身延町とのつながりを大切にしていきたいから	1
近くにいて心強いし、身延町の存続のために一人は戻ってもらいたい	1
近くに子どもがいるとお互い安心なので	1
近くに住んでいれば、お互い助け合えるから	1
具合が悪くなった時、すぐにかっつけてもらえる	1
高齢夫婦だから不安	1
子供が近くに住んでいると何かの時に助かる（安心）	1
私の老後の世話をしてもらいたい	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
自分が年を取って病院に行くときに近くにいると助かるから。今、自分の親が近くにいる、病院と一緒にいたり顔を見に行けたりして、とても感謝されているので	1
自分たち夫婦が、年を取って車を運転できなくなったら、病院や買い物など行く時、足がわりになってほしいから	1
将来近くに居てくれると安心	1
町内にいてくれたら、なにかあった時に安心	1
肉親が近くにいると心強いので	1
日蓮上人のおひざもとだから	1
老後が心配	1
老後の不安と家族に近くにいる欲しい	1
老後の面倒をみてもらいたい	1
老後は不安になるため、子一人くらいは近くに住み、万が一のときに頼りにしている	1
老後も子どもと交流を続けていきたい。離れた場所に住んでしまうと必然的に交流は難しくなると思う	1
通える学校や勤務先に限りが出てきてしまう為、将来の選択肢が狭まってしまう	1
通学 過疎	1
このように住みづらい町なので。	1
この先の状況による。子供の数が少なく、同級生も少ない。せめて小学校を統合して、多数での経験を積ませたい	1
こんな不便な町に住ませたくない	1
家族が近くにいることが有難いが、今後の身延町の人口等を考えると生活しづらいと思うから	1
学校もない、働く場所もない、病院もない（あっても診てくれない）	1
現在、私自身が身延町は住みにくいと感じているので、子供に同じ思いをさせたくないため	1
現在住みづらいと思っている所に子供を呼び寄せても、同じ思いをさせるだけなので	1
現状でも過疎化で地域活動の負担（消防・組長・区長等）が大きいの、過疎化が進み、これからは負担がもっと増えるので、地域活動の負担が少ないところで住んでほしい	1
若い人の楽しむ場所がない（現在子供たちは都会に住んでいるので）	1
若者が住むのには不便すぎることばかりだから。いくら子育てや教育資金を注ぎ込んでも、若者は身延町に住みたいとは思わないようだ。働く場所がない（限られる職種や職場）セルバやサンロードに行くにも車で10～15分かけたら行かないとならない。気軽に外食する店もない。仕事にしても、買い物にしても、外食にしても、何をするにしても選択肢がなさすぎる。自然の環境の中で子育てしたいと言う人には良いかもしれないが、大概の若者は身延町に住みたいとは思わないだろう	1
若者に不利すぎる。他所で自由にやって欲しい	1
身延町がこれから発展するとは思えない。年寄りばかり優遇されて若者は搾取の対象になっている。地域の草刈りなど。小児医療態勢も終わってる。子育てはリスク	1
身延町が子育て世代の人達には住みやすいとは思えないから。教育還元など	1
身延町に住むと負担が多い	1
身延町は車が無いと買い物に行けない	1
人間関係、買い物が不便。医療機関が駄目	1
全く魅力を感じないから	1
地元に学校がなくなり子育て出来る環境でなくなったから	1
町外の方が将来家庭を持っても利便性が良いから	1
町内に大きな企業はなく、交通の便が悪く、買い物も不便なため	1
鳥獣被害、交通アクセスが悪い、生活物資の調達難	1
保育所、小中学校が次々に廃校になり、子供を育てる環境が厳しい	1
遊べる場所や活動できる場所が限られているため	1
すでに持ち家もあり、老後生活をするのにも、あまり利便性のある町ではないので	1
すでに自宅を県外に構えている	1
すでに町外へ嫁いでいる。	1
ひとりの子供が県外に嫁いでいるので無理だと思う	1
みんな結婚して家を出たから	1
嫁いても居ない	1
家も土地もあるが、すでに他地区で生活しているため	1
結婚して町外に家を建てたので、身延には住まない	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
県外に家を建てたから	1
県内にいる 1 人は家持ちなので無理そう。県外にいる 2 人も、1 人は家持ちなのでこちらも無理そうで、もう 1 人は将来相手の両親を見ないといけないので無理。将来は、こちらから子供の方へ行く	1
現在東京にも家があり、子供も進学して安定しているので	1
今現在、それぞれ家を建てて違う所に住んでいるので	1
子ども全員が町外で家を建てたため、そこで幸せに暮らしてほしい	1
子供が外に家を建てたので	1
子供は 1 人おりますが、結婚し現在は甲斐市の持ち家に住んでいます。子供の学校、本人の仕事の関係上、身延町に住むのは不可能かと思えます	1
子供はすでに独立して、町外に住んで生活しているので	1
二人の娘が県外に嫁いでいる	1
別の市に自宅があるため	1
仕事もない。買い物が不便だから	1
仕事や医療の問題。いろいろな可能性を試して欲しい	1
働く場所がない	18
就学環境や仕事がないため	1
身延町に良い職場がない（働く場所がない）	1
働くところが少ない。どこに行くにも時間がかかる	1
働くところが少ない。人口が少ない	1
働くところも無く、若者がいない	1
働く場所があるなら最低一人は住んでももらいたい、今の身延町では、住んでももらいたいとは言えない。子供が帰ってきたいと言え、それはそれでいいと思う	1
働く場所がない。通勤に時間がかかる。孫達には大人数のところで教育を受けさせたい	1
働く場所がない。田畑で農作物を作りたくても害獣対策に資金が掛かる。町が害獣対策を考えている様子がない	1
働く場所がなく、人口も年々減少し、若い人には魅力が無く、住んでももらいたいとは思いません	1
働く場所がなければ町外に出ても構わないから	1
働く場所が少なく、学校もなくなってしまった為	1
働く場所が無い、教育環境が十分ではない	1
働く場所が無いなど考える事がある	1
働く職種に限りがあるため	1
本人が希望する職種の仕事場が少ない、またはない	1
家を継いでもらいたい	2
やはり故郷、帰る場所を残しておきたいから	1
家、屋敷、農地を守ってもらいたい	1
家、墓地を引き継いで欲しい	1
家があるから	1
家があるので住んでもらえればいいと思いますが	1
家が残っている限り住んで欲しい	1
家や土地の管理の為	1
家を守ってもらいたいから	1
家業の維持のため	1
家系を継いで欲しい	1
家族が大切にしてきた家を守ってもらいたい	1
家督継続のため	1
後継ぎとして	1
今までご先祖さんが残してくれた土地、家、お墓を守り続けてもらいたいから	1
持ち家があるから	1
持ち家をリフォームしてそのまま住んでもらいたい	1
自営なので、あとを継いでもらいたい	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
自営業なので	1
自営業をしていて後を継いでほしいと願うため	1
自宅の引き継ぎ	1
実家を残したい	1
住んでもらわないと空き家になってしまうから	1
跡継ぎとして家を守って欲しい	1
先祖が残した家を守ってもらいたいから	1
相続の関係	1
土地、建物を守ってもらいたい	1
土地・建物の保全管理のため	1
土地を継いでほしいから	1
法灯の継承をしてもらいたい	1
無理強いはいませんが、お墓や家を守ってもらいたいと思うからです	1
約 300 坪の土地を所有しているので、活かしたい	1
経済面の不安	1
学校に行かせるのに、子供が少なすぎる	1
学校の選択肢が少ない	1
田舎過ぎる	1
一緒に住んでほしいから	3
特になし	3
結婚していないから	2
無理強いはいたくない	2
「住んで欲しい」と言える場所なら住んで欲しいですが、ムリですよ	1
3 人の子供が独立して生活しているが、将来でもよいので住んでもらいたい	1
65 才を境に人口は半々で、身延町が絶えては困るから	1
お金に余裕があるなら問題ない。子供に任せるが(不便な事が多いから)あまり進めない	1
お互いに助け合いながら生活できるため	1
お店も病院も、町内だけで済むことがないように思うので、子供たちには、故郷に住みたいと思えば町内に、便利な方がよいと思えば町外に住んで欲しい	1
かわいそうだから	1
コミュニティの確保	1
これ以上の人口減少を止めたい	1
すでに子ども 3 人は町外に住んでいる。現在、子ども 1 人と同居している	1
その頃には過疎化が進んで住めるような場所じゃなくなっていそう	1
どこに住んでも一緒だから	1
どちらでもよいから	1
なんとなく	1
なんとなく近くにはいて欲しいという考えのため	1
ひみつ	1
もっと広い視野で世の中に出て欲しい	1
もっと色々なものが発展している所で、もっとたくさんの人と出会って学んでもらいたい	1
やはり、子どもは身近な所に住んで欲しい	1
やりたい仕事があれば住めばいいし、町外でしかできない仕事なら仕方ないと思う	1
一人は近くに住んでほしい	1
家や財産の管理、また自分達夫婦の介護をしてもらいたいから	1
家を見てもらいたいが、仕事が無いのであれば住まなくても仕方ない	1
家族は近くにいた方が、親がいなくなっても安心していられる	1
過疎を防ぐために全員に住んでもらいたい	1
過疎化	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
過疎地での就学から、中心地へ進学・就労したときのギャップが大きい	1
外に出て色々経験させたい	1
教育の環境が他市町村より劣っていると感じるため。就職先がなく、わざわざ身延町に住む理由がない	1
狭い世界で留まって欲しくない。強要はしない	1
金	1
空き家など少なくしたい	1
結婚相手による	1
結婚相手次第	1
現在、長男と同居しています	1
限界集落になるので、住みやすいと感じる場所で生活して欲しい	1
故郷	1
故郷を大事にしてもらいたいの、一人でも残ってもらえば、拠り所になるし、そこに根づいてる文化の継承に繋がる	1
今の状態では良くないです	1
災害が少なく自然環境が良い	1
祭などの担い手がいなくて、継続することにネガティブな意見がよくでているとの声をたまに聞くから。子供たちがいた方が活気もでるし考え方が前向きに明るくなると思うから	1
子どもが自由に選択するのが理想だが、先を考えると住みにくさは増えていると思う	1
子どもの仕事の都合があるから	1
子どもは違う所で育っている、身延に愛着はなく、今住んでいる横浜から遠いので、住まないと思います	1
子ども達は住む気持ちがあるのですが、「学校が無い事」が住めない理由です。「俺たちだって住みたいよ？ だけど学校も子どももない。好きな部活もできない。俺たちみたいな思い（野球部がなかった）は子どもにはさせたくないよ」と、息子2人が言っています。でも本来、子どもの自由です。親が言うことではありません	1
子育ての環境が悪い（不便）、習い事もあまり出来ない	1
子育てをするには、とても良いから	1
子育て支援も充実しているし、高望みしなければ住み良いから	1
子供がいない町に継続性はないため	1
子供が少ない	1
子供の自由だが、一人くらいは近くにいてもらいたい。さみしくならないように	1
子供は減っていく一方だからです。どちらでも良いと思います	1
子供は未来の宝物	1
支える世代が減り、高齢者は多く、一人の負担が大きくなると思うから	1
持ち家があり、負担になる為	1
時間的にも、経済的にも、便利だから	1
自営業だから	1
自然環境が良い。災害が比較的少ないと思う。（場所によりけりですが）	1
自分では良いと思っている身延町ですが、子供には無理に住めとは言えない	1
自分と同じ苦労や境遇に合って欲しくない。田舎独自の風習が窮屈になる可能性。消防団などの地域に縛られる環境	1
自分の場合、仕事 etc.の条件がそろったので帰ってきたが...	1
自分の生活があるから	1
自分の側にいて欲しいから	1
自分の力を発揮できる場所で頑張してほしい	1
自分自身が不便だと思っているので、若い世代にとって住みやすさはないと思う	1
自分自身は身延町は好きだけど、仕事や日常生活、災害時を考えた時に不便だと思うから	1
自由に考えてほしい。釣りが好きだから、海があった方が良いのかも	1
自由意志の元で住居を決めて欲しいため	1
社会を広く知ってほしい。自分のやりたいことをやってほしい	1
若いうち働いていて、自分で動けるときはまだ良いが、年齢を重ね、運転など交通手段が少なく、ひとりになった時の不安を感じる	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
若い人があまりにもいないので、住んだとしても地域のことなど負担が大きくなってしまうのあればむしろ残らないほうがいいのかもしれないと感じてしまうため	1
宗教的な理由があるため	1
修学旅行費や給食費などが無料だから	1
住む所を最初から決めてかかるわけにいかないから	1
住めば都。他にはない魅力がある	1
住めば都感覚なので、生活目標や実態にあわせて選べば良いと思うので	1
住んでいても利点がないから、人が増える努力をした方がいい、無駄な物に金をかけすぎ	1
住んでくれるなら住んでもらいたいが、進路や就職等やりたいことによっては身延町では難しいかもしれないから	1
住んでもらいたいとは思いうが強要は出来ない	1
住んでもらいたいと思うが、お年寄りの噂話、誹謗中傷に巻き込みたくない。手は出さないが口は出す住民が多い	1
住んでもらいたい以前に、働く職場の選択の幅がもう少し広がらないと、住みたくても住めないのではないのでしょうか。退職後の職場にしても、会計年度職員の業務はあっても、面接試験は形だけで役場職員等の受け皿になっている職場、職種が多い等、選択の幅がないのが現状です	1
住んでもらいたかったけれど、通勤が大変だった	1
出身地だから	1
出身地で育ってほしい気持ちはあるが、近所に友だちもいない町で育つこと、大人になってから結婚したくても出会うことすら困難なこと、病気になって近くですぐ診てもらえる病院がないことなど、懸念点が多すぎるから	1
助けたり、助けられたりしたいから	1
将来、若者が身延町で夢を実現出来るとは思えないから。この地ではビジョンを持ってないから	1
将来が有望ではない為	1
将来どうなっているかわからない。今のままでは、仕事はない。あっても賃金が低い。周囲のお店などもどうなっているか、人がいるのかなど、本人がそれでもと思えば住むだろうし、嫌なら移るだろうし、本人のしたいようにしてほしい	1
将来の身延町を想像すると、住んで欲しいとはなかなか言えない	1
将来性がない	1
消滅していなければ可能だから	1
場所よりも、自分がやりたい仕事や配偶者との関係を重視してもらいたいから	1
職種が限られている	1
親子の助け合いは必要で、近くでないと、心身の助け合いはむずかしい	1
身延に縛られてほしくない	1
身延町がなくなって欲しくないから	1
身延町が存続してほしいので	1
身延町での暮らしは大人になって帰ってきてからは充実しているが、若い頃は物足りなかった	1
身延町にこだわらなくても良い	1
身延町に魅力を感じられるなら、住んでも良いと思います。魅力を感じられなければ他の場所に住めば良いと思いま	1
身延町のために	1
身延町の活性化、発展の為	1
身延町の人口が減る。何と言っても人口がないと活性化しない	1
身延町の文化、生活を守ってほしい	1
人が良い	1
人口がどんどん少なくなっている。町の役が多すぎる。人口減少すれば、1人で3役やる	1
人口減により、日常生活を送ることが困難になることが想像されるから	1
人口減少で町に住みにくくなるから	1
人口減少にならないように	1
人口減少による地域インフラが崩壊する可能性があることは心配	1
衰退しきるのは故郷として悲しいから	1
生育環境による悪影響を減らすため	1
税金が高過ぎると感じている。働いても税金を納めると手取りが少なく、老後の生活が不安でしかない。家は有るが空家ばかりで、夜間などは怖さを感じる。学校も皆閉校してしまい、働く場所もない身延に、若者は減少していくばかり	1
孫ができれば、見てあげたいから	1

「子どもはいない」以外を選択した理由	n
他の地域はもっと大変だから	1
多いに越したことはない	1
代々続いている家を絶やしたくない。住む人がいなくなったら町が成り立たない	1
短所は、通勤・通学の時間の問題と、里に動物が下りて来て困るのでは	1
地域のしきたりや慣習の改善を必要とする。若者が少ない	1
地域貢献につながる	1
地球的、その他	1
地元で誇りや愛着を持ってほしいから	1
町がにぎやかになるため	1
町が子育て支援に力を入れているから	1
町の子育て施策の恩恵を受けて育ったので、恩返ししてほしいと思う	1
町内で生まれ育って、結婚就職などで家を離れた。二拠点を考えている（長男）	1
町内に子供がいなく、将来、どのような町になるか不安である	1
東京在住の子供２人（家族持ち）。自然豊かな常葉で家庭菜園の楽しさを味わってほしい	1
同世代が少なそうだから	1
特にない。希望だけ	1
本当は一緒に住んでほしいが、子供には子供の考えがあり、子育てするのも大変な所と私にもわかるので、親の意見ばかり言えない。でも、１人くらいは何かのときすぐ来てくれる所に住んでほしい	1
本来は住んでもらいたいが、就業先や金銭面を考えると勧められない	1
未婚ゆえ分からない	1
未来がないから	1
魅力がない	1
理想としては全員住んでもらいたいが、現実的に大手の就職先がないから厳しいと思っている	1
離婚をして、子供２人とも音信不通	1
良い町であるが、利便性や将来の職業を考慮すると、どちらでもよい、になる	1
老後は色々迷惑をかけるので、遠くの親戚より近くの他人になりたくないから	1
無回答	807
計	1,381

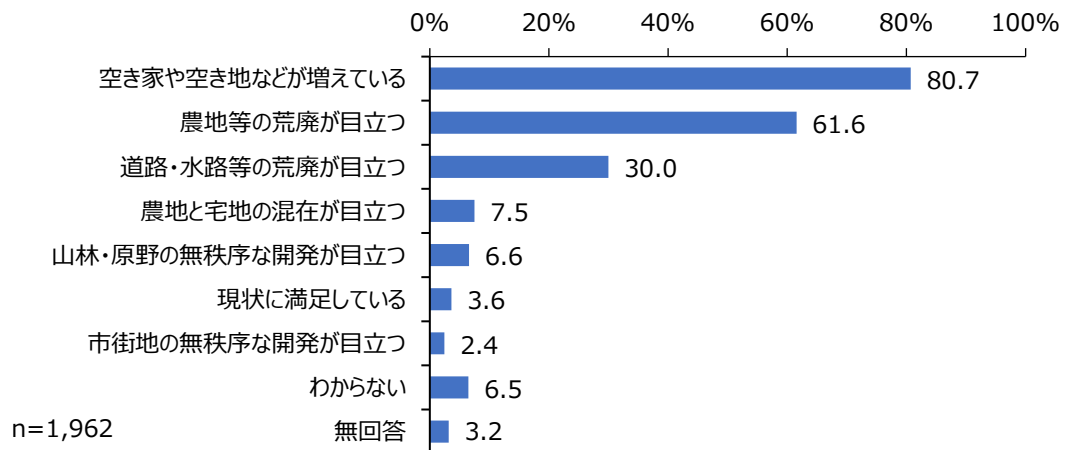
高校生（設問なし）

4.5. 土地の利用について

(1) 土地利用（農地・宅地・道路など土地の現状）についてどんな問題があると思うか（MA）

一般（問 14）

土地利用（農地・宅地・道路など土地の現状）についてどんな問題があると思うか（MA）

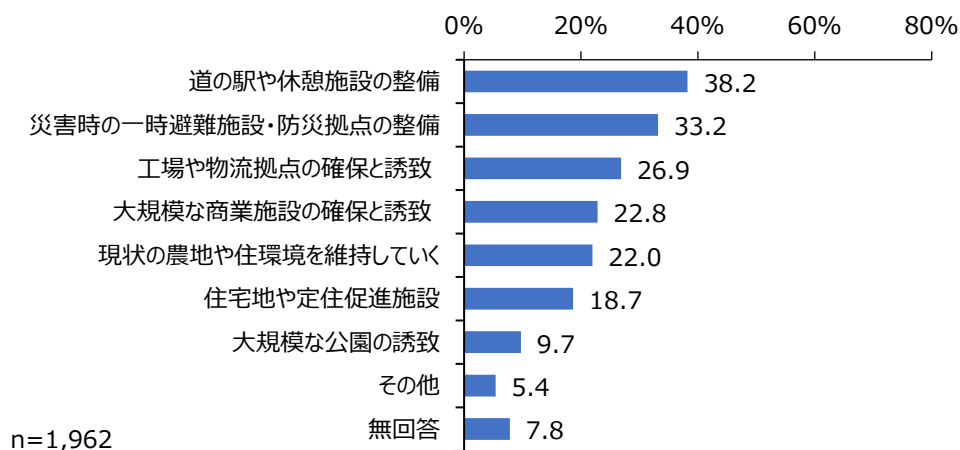


	n	%
空き家や空き地などが増えている	1,584	80.7
農地等の荒廃が目立つ	1,208	61.6
道路・水路等の荒廃が目立つ	588	30.0
農地と宅地の混在が目立つ	147	7.5
山林・原野の無秩序な開発が目立つ	129	6.6
現状に満足している	71	3.6
市街地の無秩序な開発が目立つ	48	2.4
わからない	127	6.5
無回答	62	3.2

高校生（なし）

(2) 身延山インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか (MA)
一般 (問 15)

身延山インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか (MA)



	n	%
道の駅や休憩施設の整備	750	38.2
災害時の一時避難施設・防災拠点の整備	651	33.2
工場や物流拠点の確保と誘致	527	26.9
大規模な商業施設の確保と誘致	448	22.8
現状の農地や住環境を維持していく	431	22.0
住宅地や定住促進施設	366	18.7
大規模な公園の誘致	191	9.7
その他	106	5.4
無回答	154	7.8

「その他」を選択した理由	n
わからない	20
思いつかない	2
オリンピックのスケートボード場やサスケの練習施設	1
ガソリンスタンド	1
チョコザップが町内にほしい	1
駅前に町役場、図書館、ビジターセンター	1
駅前商業施設の拡大と公園化を進める	1
外国資本の介入はよした方がいいと思う	1
空港	1
娯楽施設	1
宿泊施設	1
食堂関係を増やして欲しい	1
身延山インターチェンジとつながるなら、もっと身延山(日蓮聖人)をアピールする何か欲しい。現状は、身延山も遠いし、身延山のイメージが湧かない	1
身延山などの看板を道路脇に設置 (大きな物)	1
身延山の発展に使用	1
太陽光発電施設によるエネルギーインフラ。(従来型の産業誘致の発想からの脱却)	1
大規模な物は望まないが、商業施設や公園等	1

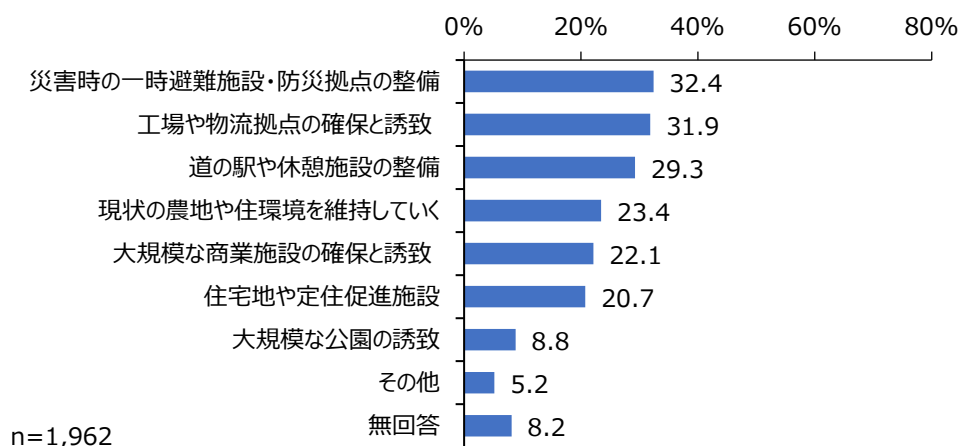
「その他」を選択した理由	n
大型バスが駐車できるような休憩所や温泉施設があったらよい	1
町の人達が働ける観光施設、特に雨の日でも利用できるような施設	1
利益の上がる町の駅	1
工場や物流拠点の確保と誘致が現実的だと思うが、あの場所に広大な平面の土地が必要となる工場などの誘致は難しいと思う。南部や富沢にすでに大きな工場があるため、あえて身延山インターチェンジ付近に誘致するのは難しいと思う	1
活性化	1
観光に活かせる政策	1
高速を使う手段のみ	1
今のままではもったいないけど、大きな何かをするには自然が壊されそうで心配です	1
山林の整備	1
自然のままでよい	1
鹿が多数います。何とかしてください	1
若い人の子育てに役立つ	1
廃止して何処か一つする。そのインターから観光地への導線のお店を強化するべき。あんなにインター作って考えが子供。情けない	1
とにかくキレイに整えてもらいたい。犯罪、交通事故などを防ぐため	1
県道や国道が雑草が蔓延り歩道も少ない、道幅が狭過ぎて歩行者や自転車走行者が危険。道路整備、観光地を意識して身延線沿線の蔓植物の撤去し景観を整えてほしい	1
働く場所を作してほしい	1
アクセス道路の改善	1
アクセス道路の拡充	1
抜け道が欲しい	1
その周辺の環境について詳しくないので分からない	1
場所をよく知らないの、何とも言えない	1
身延インターチェンジばかりで分からない	1
利用しないのでわからない	1
あんな所なくて良い	1
あんな不便な場所がナゾ	1
お金をかける価値はないのでそのままでよい	1
そのまま（自然のまま）	1
何もいらない	1
開発をしなくてよい	1
現状でよい	1
現状の施設の自立した事業化	1
税金を無駄に使ってほしくないの、中途半端な施設はいらない	1
必要ない	1
不要	1
保守にもお金が必要。何もしない	1
望まない	1
活用できない。無理	1
歳なので何も出来ないと思う	1
土地利用できる土地なし	1
立地条件が悪いので何をするにも無理だと思う	1
場所がないと思う	1
無回答	18
特になし	10
計	106

高校生（設問なし）

(3) 下部温泉早川インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか
(MA)

一般（問 16）

下部温泉早川インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか（MA）



	n	%
災害時の一時避難施設・防災拠点の整備	636	32.4
工場や物流拠点の確保と誘致	625	31.9
道の駅や休憩施設の整備	574	29.3
現状の農地や住環境を維持していく	460	23.4
大規模な商業施設の確保と誘致	434	22.1
住宅地や定住促進施設	407	20.7
大規模な公園の誘致	173	8.8
その他	102	5.2
無回答	160	8.2

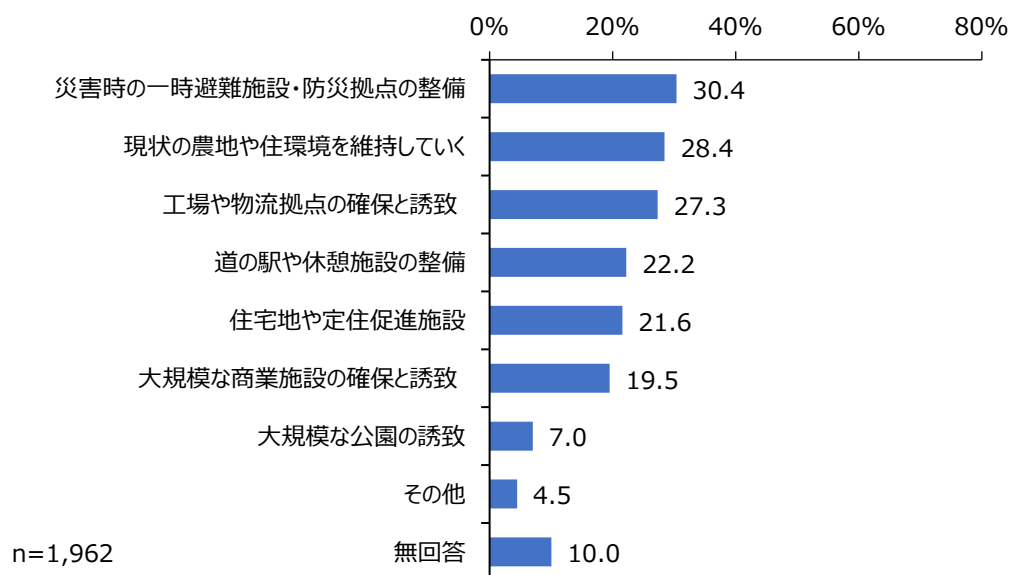
「その他」を選択した理由	n
わからない	18
アクセス道路の改善	1
ガソリンスタンド	1
クラフトパークの充実	1
クラフトパーク渋滞が本当に困ります。イベント時など	1
コンビニ	1
とにかくキレイに整えてもらいたい。防災、防犯上。見えにくいなど、事故の元	1
温泉水やミネラルウォーターの生産拠点整備	1
下山野球場を解体し、跡地に役場新庁舎を建設する	1
下部温泉にふらりと寄りたくなるような環境づくり	1
下部温泉のお客の誘致に必要な開発	1
下部温泉の発展に使用	1
下部温泉の復活	1
下部温泉街（しもべの湯を含めた）大規模商業施設や宿泊施設などの誘致	1
下部温泉街の整備	1
開発に適した土地が周辺に少ない	1

「その他」を選択した理由	n
活性化	1
観光	1
県道や国道が雑草が蔓延り歩道も少ない、道幅が狭過ぎて歩行者や自転車走行者が危険。富士川沿いにサイクリングロードを建設してほしい。観光地を意識して身延線沿線の蔓植物の撤去し景観を整えてほしい	1
現状の施設の自立した事業化	1
娯楽施設	1
工場方面、温泉方面(特に温泉方面)へ分かれる交差点にもっと温泉や木喰上人をアピールする看板など作れないか	1
荒廃した小さい農地が沢山ある。現状維持では意味がない。農耕車が入れる道が無い。耕作しやすい、大きい土地に整地した方が借り手が増えると思う。温泉街の空き家の利活用。駐車場の整備をお願いしたい	1
合流地点の改善	1
今のままではもったいないけど、大きな何かをするには自然が壊されそうで心配です	1
山林や田畑の有効活用を進めてほしい	1
事故が起きそうなレイアウトになってるから改善してほしい	1
自然のまま	1
自然を利用したアミューズメントパーク。体験型のアスレチックなど都市からの観光客を誘致できるような施設。クラフトパークのような公園ではなく、有料で自然を提供する体験型施設	1
若い人の子育てに役立つ	1
身延山などの看板を道路脇に設置（大きな物）	1
税金を無駄に使ってほしくないの、中途半端な施設はいらない	1
帯金地内に大規模の住宅地	1
大規模な物は望まないが、商業施設や公園等	1
地盤が弱いと聞くので、施設などを建設するのも不安	1
町の人達が働ける観光施設。雨天時に観光客が寄れる場所	1
通過点に過ぎない	1
働く場所を作ってほしい	1
道路改善。下部ホテルへのアクセスの改善	1
廃止して何処か一つする。そのインターから観光地への導線のお店を強化するべき。あんなにインター作って考えが子供。情けない	1
保守にもお金が必要。何もしない	1
老人福祉施設の複数誘致	1
思いつかない	1
場所がわからない	1
利用しないのでわからない	1
お金をかける価値はないのでそのままでよい	1
何もいらない	1
何もできない	1
開発しなくてよい	1
不要	1
望まない	1
何かをしたくも広い場所がない	1
活用出来ない。無理	1
無理だと思う	1
無回答	20
特になし	11
計	102

高校生(設問なし)

(4) 中富インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか (MA)
一般 (問 17)

中富インターチェンジ付近についてどのような土地利用が望ましいか (MA)



	n	%
災害時の一時避難施設・防災拠点の整備	596	30.4
現状の農地や住環境を維持していく	558	28.4
工場や物流拠点の確保と誘致	536	27.3
道の駅や休憩施設の整備	436	22.2
住宅地や定住促進施設	424	21.6
大規模な商業施設の確保と誘致	383	19.5
大規模な公園の誘致	138	7.0
その他	88	4.5
無回答	197	10.0

「その他」を選択した理由	n
わからない	16
必要ない	2
現状でよい	2
利用頻度が少ないため回答が困難	1
役場に近いため災害時の防災拠点の整備に加え、中富インターから国道 300 号への連絡道路の早期着工	1
無理だと思う	1
そのインターから観光地への導線のお店を強化するべき。あんなにインター作って考えが子供。情けない	1
土地利用できる土地なし	1
通過点	1
大規模な物は望まないが、商業施設や公園等	1
大規模ではなくていいので、服を買えるところを	1
太陽光発電施設と野菜工場の組み合わせによる年中無休の地産地消生産拠点整備	1

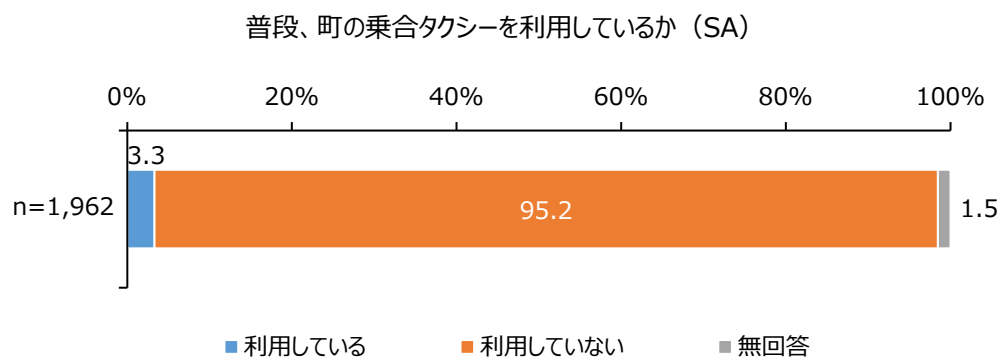
草などで見えにくいなど、事故の元を避ける	1
税金を無駄に使ってほしくないので、中途半端な施設はிரらない	1
身延山などの看板を道路脇に設置（大きな物）	1
若い人の子育てに役立つ	1
自然をこわさない	1
山林の整備	1
災害、緊急時のヘリポート、ドローン基地	1
今のままではもったいないけど、大きな何かをするには自然が壊されそうで心配です	1
合流地点の改善	1
高齢者介護・医療施設の整備	1
現状の施設の自立した事業化	1
現在ある住宅施設に空き部屋が目立つ気がする。一般道へのアクセスもし易い地域なので、空き家対策とは別に何か考えたらどうかと思う	1
県道や国道が雑草が蔓延り歩道も少ない、道幅が狭過ぎて歩行者や自転車走行者が危険。富士川沿いにサイクリングロードを建設してほしい。観光地を意識して身延線沿線の蔓植物の撤去し景観を整えてほしい	1
観光に利便性の良い道路の整備	1
活性化	1
ドッグランを作してほしい。クラフトパークは面倒。南部の道の駅のような感じに。大型、小型別にして	1
サッカー、野球等が出来るグラウンド	1
サイゼリヤなど	1
お金をかける価値はないのでそのままでよい	1
あけぼの大豆をアピールする施設を作る	1
アクセス道路の改善	1
保守にもお金が必要。何もしない。	1
不要	1
開発しなくてよい	1
何もிரらない	1
よい考えが浮かびません	1
無回答	18
特になし	15
計	88

高校生（設問なし）

4.6. 乗合タクシーについて

(1) 普段、町の乗合タクシーを利用しているか (SA)

一般 (問 18)



	n	%
利用している	65	3.3
利用していない	1,867	95.2
無回答	30	1.5
計	1,962	100.0

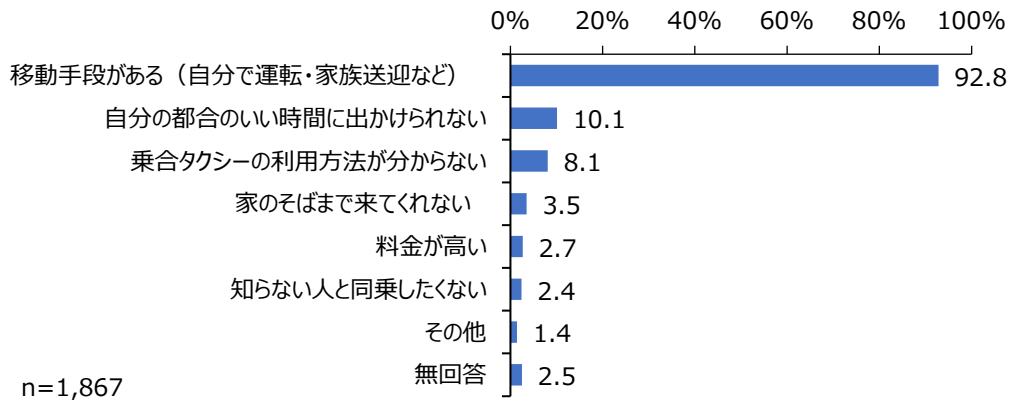
高校生 (設問なし)

一般（問18）で「利用していない」と回答した方のみ

(2) 利用していない理由 (SA)

一般（問18－1）

利用していない理由 (MA)



	n	%
移動手段がある（自分で運転・家族送迎など）	1,733	92.8
自分の都合のいい時間に出かけられない	189	10.1
乗合タクシーの利用方法が分からない	151	8.1
家のそばまで来てくれない	66	3.5
料金が安い	50	2.7
知らない人と同乗したくない	45	2.4
その他	27	1.4
無回答	47	2.5

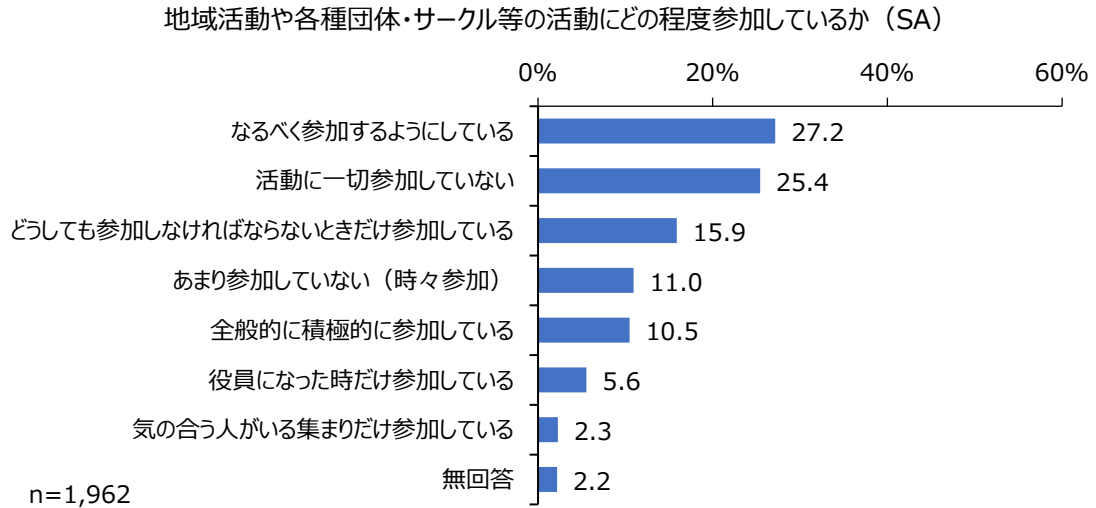
「その他」を選択した理由	n
利用する必要がない	3
利用方法が分かっても、自分で予約できない	1
免許返納者等が病院の通院とかで時間が読めなく利便性が悪い移動手段としては使えない	1
付き添いが必要	1
町外まで行けないので、せめて富士川町までなら	1
中富地区から身延地区に行くとき、のりかえなければならず、結果的に時間がかかりすぎて不便	1
知らなかった	1
他エリア方面に行きたい	1
乗り合いタクシーを使った先のアクセス（乗継）が不足しているため	1
乗らない、利用しないため	1
出かけないように過ごしている。運動には歩く	1
使用する理由がない	1
今は自分の車だが、先の事は考えていない	1
今は自分で運転するが、2,3年のうちには利用させてもらいたい	1
今はわかりませんが、私が登録した時はルートが決まっていた、行きたい所に行けなかった	1
高齢になった時に不便。生前父が利用していたことがあるが、下の集落まで歩いて行かないとバスに乘れなくて不便と話していた。今は自分で運転できるが、運転できなくなった時の不便さが心配。末端の集落は対応が最後だったり、行き届かなかったり、不便さを感じる	1

「その他」を選択した理由	n
決まりがあって面倒だ。うっかりすると怒られる。普通のバスのように時間で来てほしい。もっと小さい車で良いのではないか（費用がかかるのであれば）	1
遠距離へは行ってくれない	1
移動手段がなくなったら、利用したい	1
もっと多くの交通手段を考えたら。便が少くないのでは？	1
タクシーを利用	1
無回答	4
計	27

高校生（設問なし）

4.7. 地域活動について

(1) あなたは地域活動や各種団体・サークル等の活動にどの程度参加しているか(SA) 一般（問 19）



	n	%
なるべく参加するようにしている	533	27.2
活動に一切参加していない	499	25.4
どうしても参加しなければならないときだけ参加している	312	15.9
あまり参加していない（時々参加）	215	11.0
全般的に積極的に参加している	206	10.5
役員になった時だけ参加している	109	5.6
気の合う人がいる集まりだけ参加している	45	2.3
無回答	43	2.2
計	1,962	100.0

高校生（設問なし）

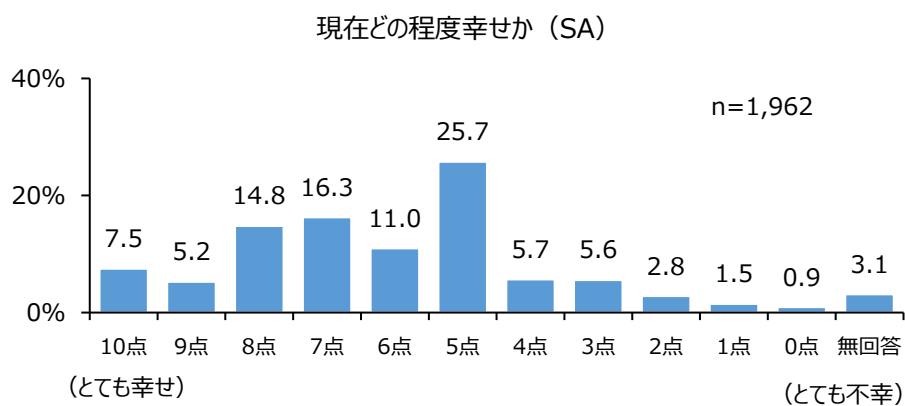
5. well-being 指標について

5.1. 地域における幸福度・満足度について

(1) 現在どの程度幸せか (SA)

一般 (問 20)

地域における幸福度を測るため、「現在、どの程度幸せか」を 0 点（とても不幸）から 10 点（とても幸せ）の 11 段階で尋ねたところ、5 点と回答した割合が 25.7%で最も高く、次いで 7 点が 16.3%と続いている。また、平均は 6.14 点であり、身延町における幸福度は、山梨県全域調査の 5.84 点より高いことがわかる。



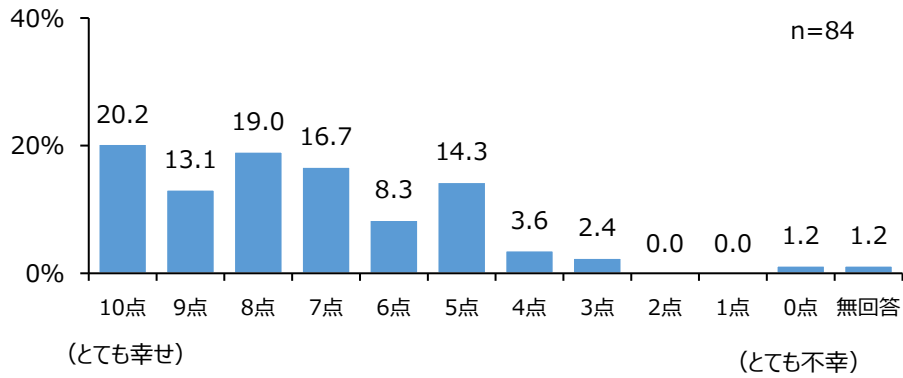
	n	%
10 点	147	7.5
9 点	103	5.2
8 点	290	14.8
7 点	319	16.3
6 点	215	11
5 点	505	25.7
4 点	111	5.7
3 点	109	5.6
2 点	55	2.8
1 点	29	1.5
0 点	18	0.9
無回答	61	3.1
計	1,962	100

幸福度平均 (身延町)	6.14
幸福度平均 (山梨県全域) 令和 7 年 6 月 山梨総合研究所調査	5.84

高校生（問8）

10点（とても幸せ）と回答した割合が20.2%で最も高く、次いで8点が19.0%と続いている。また、平均は7.41点となることから、身延町における高校生の幸福度は一般よりも高くなっている。

現在どの程度幸せか（SA）



	n	%
10点	17	20.2
9点	11	13.1
8点	16	19.0
7点	14	16.7
6点	7	8.3
5点	12	14.3
4点	3	3.6
3点	2	2.4
2点	0	0
1点	0	0
0点	1	1.2
無回答	1	1.2
計	84	100

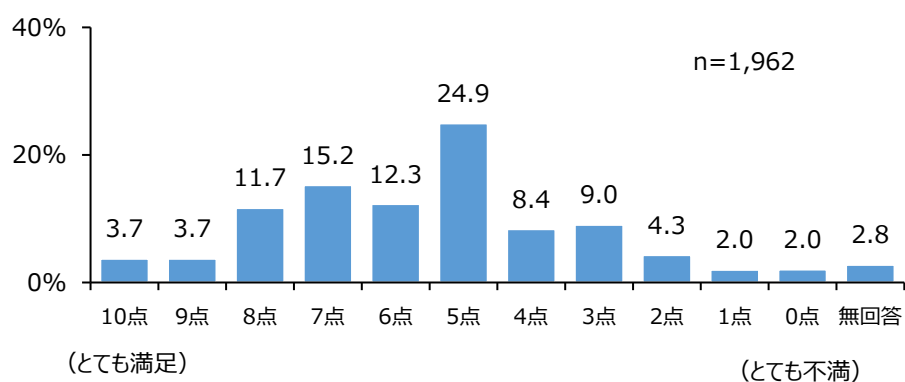
幸福度平均	7.41
-------	------

(2) 現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足しているか（SA）

一般（問 21）

地域における満足度を測るため、「現在、住んでいる地域にどの程度満足しているか」を0点（とても不満）から10点（とても満足）の11段階で尋ねたところ、5点と回答した割合が24.9%と最も高く、次いで7点が15.2%と続いている。また、平均は5.55点であることから、山梨県全域調査の5.67点より低くなっている。

現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足しているか（SA）



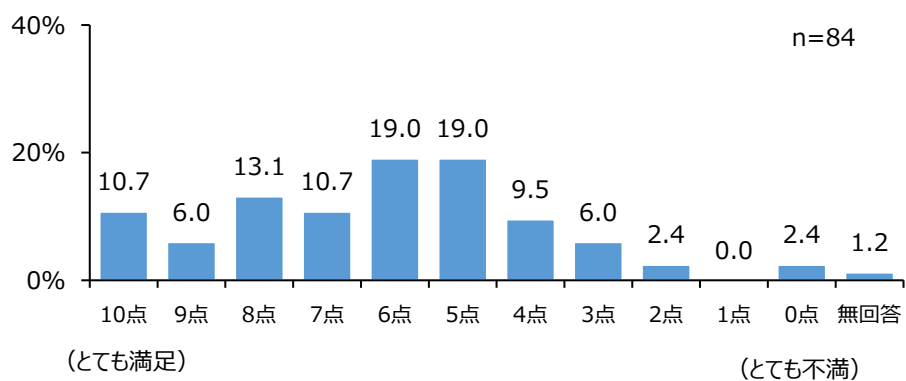
	n	%
10点	73	3.7
9点	73	3.7
8点	229	11.7
7点	299	15.2
6点	241	12.3
5点	489	24.9
4点	164	8.4
3点	177	9
2点	84	4.3
1点	39	2
0点	40	2
無回答	54	2.8
計	1,962	100

満足度平均（身延町）	5.55
満足度平均（山梨県全域） 令和7年6月 山梨総合研究所調査	5.67

高校生（問9）

5・6点回答した割合が19.0%と最も高く、次いで8点が13.1%と続いている。また、平均は6.18点であることから、身延町における高校生の暮らしの満足度は一般より高くなっている。

現在、住んでいる地域の暮らしにどの程度満足しているか（SA）



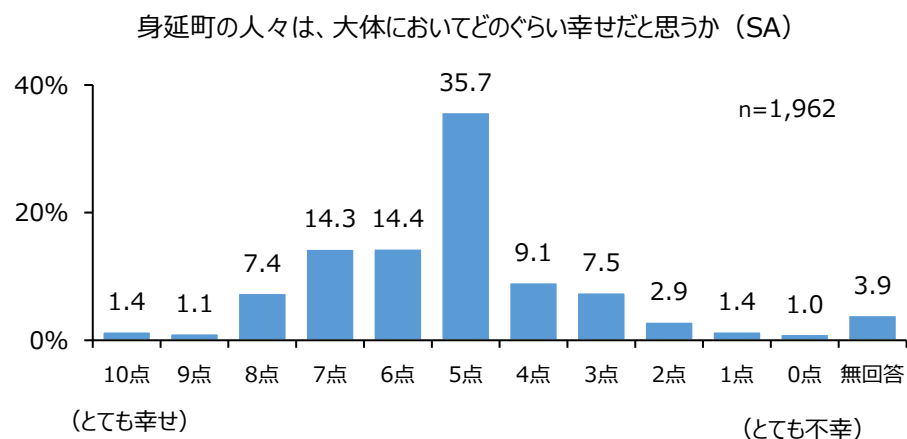
	n	%
10点	9	10.7
9点	5	6
8点	11	13.1
7点	9	10.7
6点	16	19
5点	16	19
4点	8	9.5
3点	5	6
2点	2	2.4
1点	0	0
0点	2	2.4
無回答	1	1.2
計	84	100

満足度平均（身延町）	6.18
------------	------

(3) 身延町の人々は、大体においてどのくらい幸せだと思うか（SA）

一般（問 22）

身延町で暮らす人々がどの程度幸せそうに見えるかを把握するため、「身延町の人々は、大体においてどのくらい幸せか」を0点（とても不幸）から10点（とても幸せ）の11段階で尋ねたところ、5点と回答した割合が35.7%と最も高く、次いで6点が14.4%と続いている。また、平均は5.35点であることから、山梨県全域調査の6.10点より低くなっている。



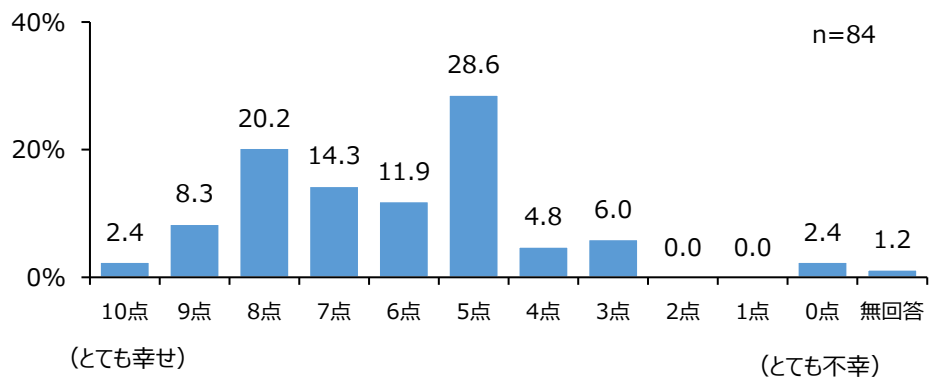
	n	%
10点	27	1.4
9点	21	1.1
8点	145	7.4
7点	281	14.3
6点	282	14.4
5点	701	35.7
4点	178	9.1
3点	147	7.5
2点	57	2.9
1点	27	1.4
0点	19	1
無回答	77	3.9
計	1,962	100

幸福度平均（身延町）	5.35
満足度平均（山梨県全域） 令和7年6月 山梨総合研究所調査	6.10

高校生（問 10）

5点と回答した割合が28.6%と最も高く、次いで8点が20.2%と続いている。
また、平均は 6.19 点となることから、高校生は身延町で暮らす人々が一般に比べて高い（幸福そうに見えている）ことがわかる。

身延町の人々は、大体においてどのぐらい幸せだと思うか（SA）



	n	%
10点	2	2.4
9点	7	8.3
8点	17	20.2
7点	12	14.3
6点	10	11.9
5点	24	28.6
4点	4	4.8
3点	5	6.0
2点	0	0.0
1点	0	0.0
0点	2	2.4
無回答	1	1.2
計	84	100

幸福度平均（身延町）

6.19

5.2. 身延町の現状の満足度と重要度について

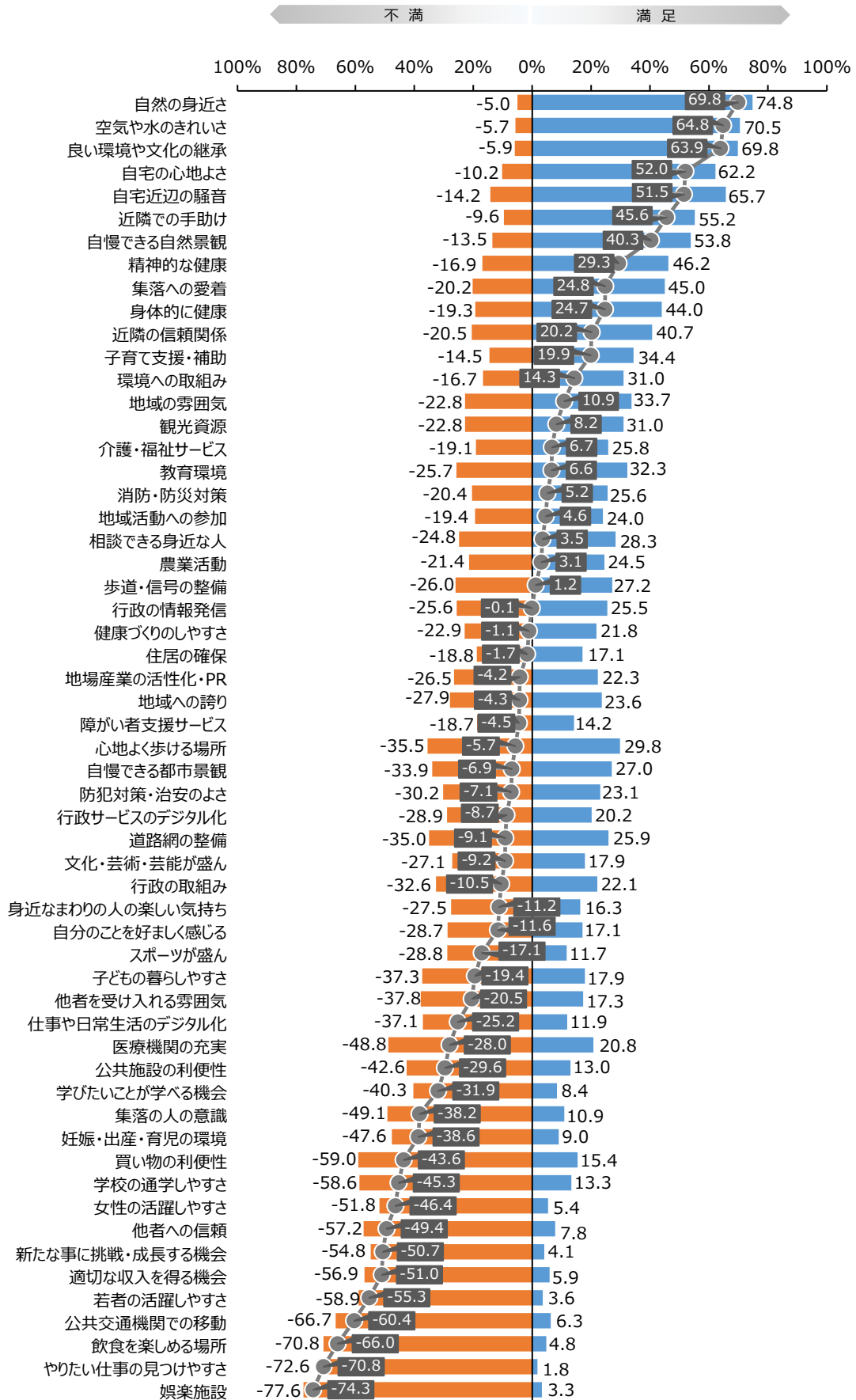
一般（問 23～問 48）（満足度）

地域における暮らしの満足度を把握するため、項目別に「どの程度満足しているか」を5段階で尋ね、「非常に満足している」と「ある程度満足している」の合計を「満足」、「あまり満足していない」と「全く満足していない」の合計を「不満」とし、その差を折れ線グラフによる「満足度」として示した。

その結果、「満足度」の高い項目は、「自然の身近さ」が69.8%で最も高く、次いで「空気や水のきれいさ」が64.8%、「良い環境や文化の継承」が63.9%、「自宅の心地よさ」が52.0%、「自宅近辺の騒音」が51.5%と続いている。

一方で、「満足度」の低い項目は、「娯楽施設」が-74.3%で最も低く、次いで「やりたい仕事の見つけやすさ」が-70.8%、「飲食を楽しめる場所」が-66.0%、「公共交通機関での移動」が-60.4%と続いている。

地域における満足度



	満足傾向	不満傾向	差
自然の身近さ	74.8	-5.0	69.8
空気や水のきれいさ	70.5	-5.7	64.8
良い環境や文化の継承	69.8	-5.9	63.9
自宅の心地よさ	62.2	-10.2	52.0
自宅近辺の騒音	65.7	-14.2	51.5
近隣での手助け	55.2	-9.6	45.6
自慢できる自然景観	53.8	-13.5	40.3
精神的な健康	46.2	-16.9	29.3
集落への愛着	45.0	-20.2	24.8
身体的に健康	44.0	-19.3	24.7
近隣の信頼関係	40.7	-20.5	20.2
子育て支援・補助	34.4	-14.5	19.9
環境への取組み	31.0	-16.7	14.3
地域の雰囲気	33.7	-22.8	10.9
観光資源	31.0	-22.8	8.2
介護・福祉サービス	25.8	-19.1	6.7
教育環境	32.3	-25.7	6.6
消防・防災対策	25.6	-20.4	5.2
地域活動への参加	24.0	-19.4	4.6
相談できる身近な人	28.3	-24.8	3.5
農業活動	24.5	-21.4	3.1
歩道・信号の整備	27.2	-26.0	1.2
行政の情報発信	25.5	-25.6	-0.1
健康づくりのしやすさ	21.8	-22.9	-1.1
住居の確保	17.1	-18.8	-1.7
地場産業の活性化・PR	22.3	-26.5	-4.2
地域への誇り	23.6	-27.9	-4.3
障がい者支援サービス	14.2	-18.7	-4.5
心地よく歩ける場所	29.8	-35.5	-5.7
自慢できる都市景観	27.0	-33.9	-6.9
防犯対策・治安のよさ	23.1	-30.2	-7.1
行政サービスのデジタル化	20.2	-28.9	-8.7
道路網の整備	25.9	-35.0	-9.1
文化・芸術・芸能が盛ん	17.9	-27.1	-9.2
行政の取組み	22.1	-32.6	-10.5
身近なまわりの人の楽しい気持ち	16.3	-27.5	-11.2
自分のことを好ましく感じる	17.1	-28.7	-11.6
スポーツが盛ん	11.7	-28.8	-17.1
子どもの暮らしやすさ	17.9	-37.3	-19.4
他者を受け入れる雰囲気	17.3	-37.8	-20.5
仕事や日常生活のデジタル化	11.9	-37.1	-25.2
医療機関の充実	20.8	-48.8	-28.0
公共施設の利便性	13.0	-42.6	-29.6
学びたいことが学べる機会	8.4	-40.3	-31.9

	満足傾向	不満傾向	差
集落の人の意識	10.9	-49.1	-38.2
妊娠・出産・育児の環境	9.0	-47.6	-38.6
買い物の利便性	15.4	-59.0	-43.6
学校の通学しやすさ	13.3	-58.6	-45.3
女性の活躍しやすさ	5.4	-51.8	-46.4
他者への信頼	7.8	-57.2	-49.4
新たな事に挑戦・成長する機会	4.1	-54.8	-50.7
適切な収入を得る機会	5.9	-56.9	-51.0
若者の活躍しやすさ	3.6	-58.9	-55.3
公共交通機関での移動	6.3	-66.7	-60.4
飲食を楽しめる場所	4.8	-70.8	-66.0
やりたい仕事の見つけやすさ	1.8	-72.6	-70.8
娯楽施設	3.3	-77.6	-74.3

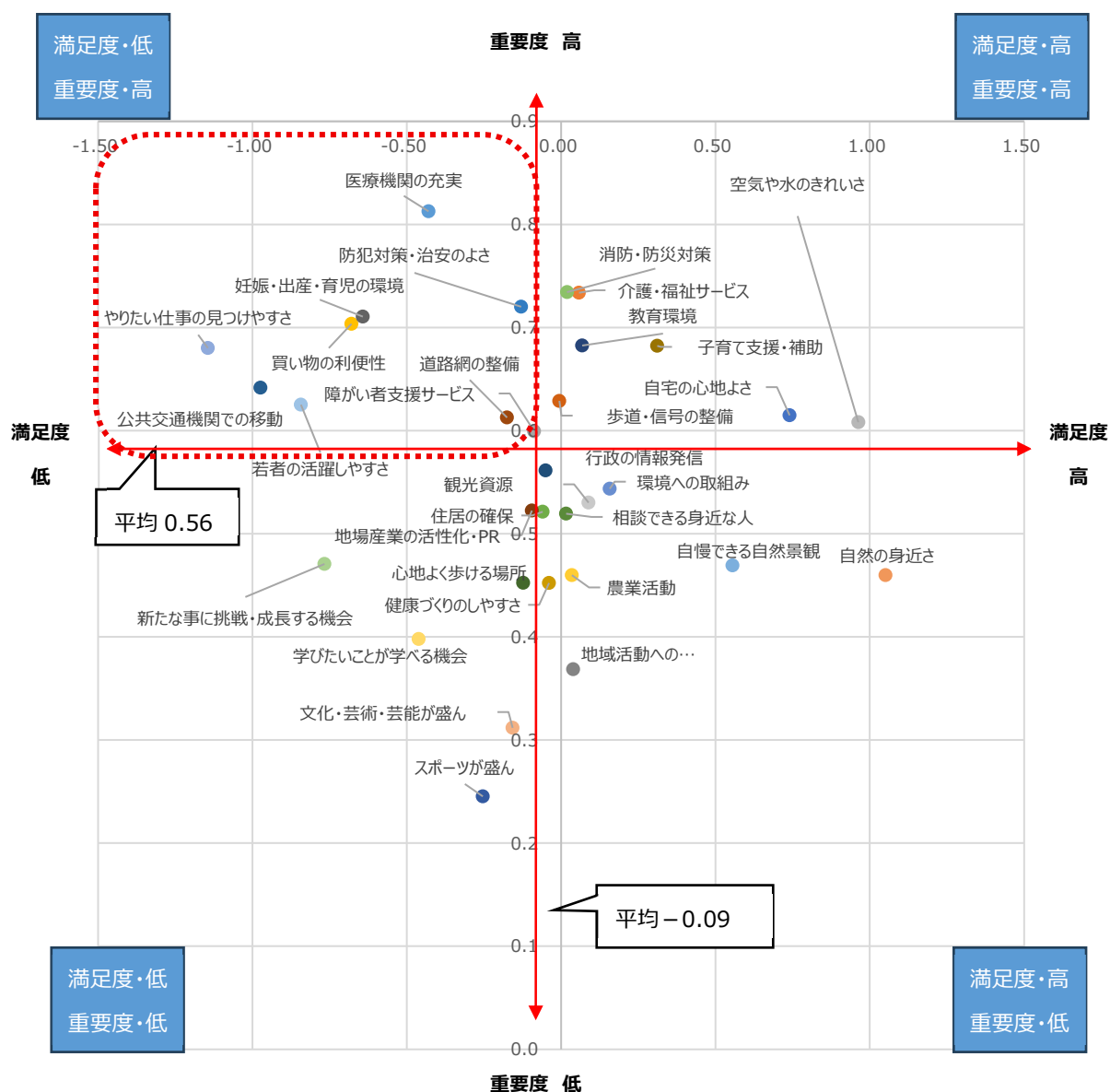
一般（問 23）（満足度・重要度）

身延町の現在の状況について、項目別に満足度を 2（とても満足）から -2（とても不満）の 5 段階と、重要度を 1（重要）から -1（重要ではない）の 3 段階の平均をまとめた。その結果、満足度の平均が -0.09 であることから、全体の満足度はわずかではあるが不満方向に偏っている。一方、重要度の平均は 0.56 であることから、全般的に重要度が高くなっている。

満足度を横軸、重要度を縦軸とし、グラフをそれぞれ平均値により 4 つに区分した場合、満足度と重要度がともに平均を上回っている項目は「空気の水やきれいさ」、「自宅の心地よさ」、「子育て支援・補助」、「教育環境」、「介護・福祉サービス」、「消防・防災対策」、「歩道・信号整備」となっている。

一方、重要度が平均を上回っているものの満足度が平均よりも低い項目は、「医療機関の充実」、「防災対策・治安のよさ」、「妊娠・出産・育児の環境」、「買い物の利便性」、「やりたい仕事の見つけやすさ」、「公共交通機関での移動」、「若者の活躍しやすさ」、「道路網の整備」、「障がい者支援サービス」となっている。このことから、今後これらの項目の取組みを強化することが求められている。

図5-2 (一般) 満足度・重要度



満足度：2点「非常に満足している」から－2点「全く満足していない」の5段階の平均

重要度：1点「重要である」から－1点「重要でない」の3段階の平均

	満足度	重要度
医療機関の充実	-0.43	0.81
介護・福祉サービス	0.06	0.73
障がい者支援サービス	-0.09	0.60
買い物の利便性	-0.68	0.70
自宅の心地よさ	0.74	0.61
住居の確保	-0.06	0.52
公共交通機関での移動	-0.97	0.64
道路網の整備	-0.18	0.61
妊娠・出産・育児の環境	-0.64	0.71
子育て支援・補助	0.31	0.68
教育環境	0.07	0.68
心地よく歩ける場所	-0.12	0.45
自慢できる自然景観	0.56	0.47
自然の身近さ	1.05	0.46
空気や水のきれいさ	0.96	0.61
農業活動	0.03	0.46
環境への取組み	0.16	0.54
消防・防災対策	0.02	0.73
防犯対策・治安のよさ	-0.13	0.72
歩道・信号の整備	-0.01	0.63
地域活動への参加	0.04	0.37
健康づくりのしやすさ	-0.04	0.45
スポーツが盛ん	-0.25	0.25
相談できる身近な人	0.02	0.52
若者の活躍しやすさ	-0.84	0.63
文化・芸術・芸能が盛ん	-0.16	0.31
観光資源	0.09	0.53
学びたいことが学べる機会	-0.46	0.40
やりたい仕事の見つけやすさ	-1.14	0.68
新たな事に挑戦・成長する機会	-0.77	0.47
行政の情報発信	-0.05	0.56
地場産業の活性化・PR	-0.09	0.52

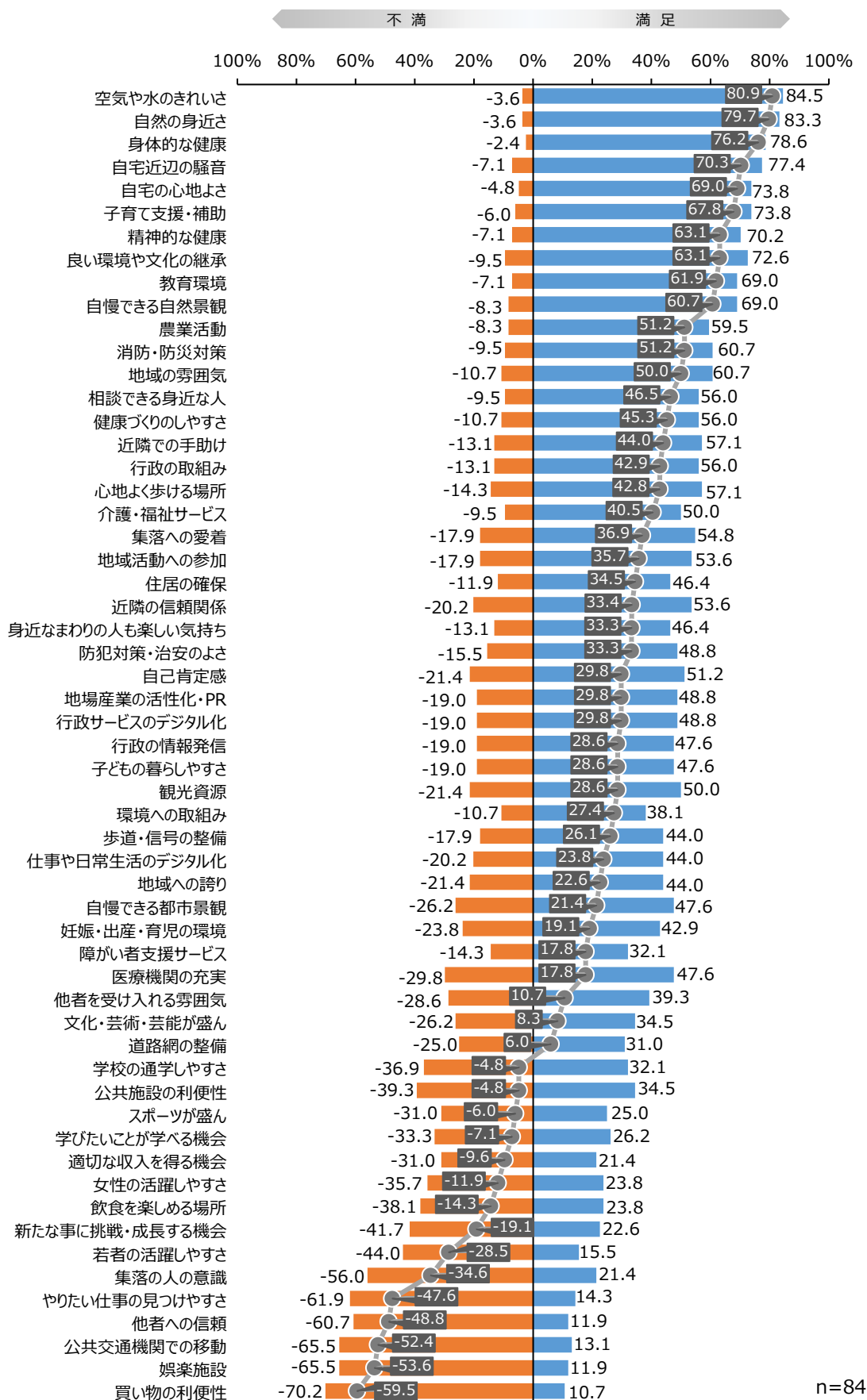
高校生（問 11、問 12（1）～（25））（満足度）

地域における暮らしの満足度を把握するため、項目別に「どの程度満足しているか」を５段階で尋ね、「非常に満足している」と「ある程度満足している」の合計を「満足」、「あまり満足していない」と「全く満足していない」の合計を「不満」とし、その差を折れ線グラフによる【満足度】として示した。

その結果「満足度」の高い項目は、「空気や水のきれいさ」が 80.9%で最も高く、次いで「自然の身近さ」が 79.7%、「身体的な健康」が 76.2%、「自宅近辺の騒音」が 70.3%と続いている。

一方で、「満足度」の低い項目は、「買い物の利便性」が－59.5%で最も低く、次いで「娯楽施設」が－53.6%、「公共交通機関での移動」が－52.4%と続いている。

地域における満足度



n=84

	満足傾向	不満傾向	差
空気や水のきれいさ	84.5	-3.6	80.9
自然の身近さ	83.3	-3.6	79.7
身体的な健康	78.6	-2.4	76.2
自宅近辺の騒音	77.4	-7.1	70.3
自宅の心地よさ	73.8	-4.8	69.0
子育て支援・補助	73.8	-6.0	67.8
精神的な健康	70.2	-7.1	63.1
良い環境や文化の継承	72.6	-9.5	63.1
教育環境	69.0	-7.1	61.9
自慢できる自然景観	69.0	-8.3	60.7
農業活動	59.5	-8.3	51.2
消防・防災対策	60.7	-9.5	51.2
地域の雰囲気	60.7	-10.7	50.0
相談できる身近な人	56.0	-9.5	46.5
健康づくりのしやすさ	56.0	-10.7	45.3
近隣での手助け	57.1	-13.1	44.0
行政の取り組み	56.0	-13.1	42.9
心地よく歩ける場所	57.1	-14.3	42.8
介護・福祉サービス	50.0	-9.5	40.5
集落への愛着	54.8	-17.9	36.9
地域活動への参加	53.6	-17.9	35.7
住居の確保	46.4	-11.9	34.5
近隣の信頼関係	53.6	-20.2	33.4
身近なまわりの人も楽しい気持ち	46.4	-13.1	33.3
防犯対策・治安のよさ	48.8	-15.5	33.3
自己肯定感	51.2	-21.4	29.8
地場産業の活性化・PR	48.8	-19.0	29.8
行政サービスのデジタル化	48.8	-19.0	29.8
行政の情報発信	47.6	-19.0	28.6
子どもの暮らしやすさ	47.6	-19.0	28.6
観光資源	50.0	-21.4	28.6
環境への取り組み	38.1	-10.7	27.4
歩道・信号の整備	44.0	-17.9	26.1
仕事や日常生活のデジタル化	44.0	-20.2	23.8
地域への誇り	44.0	-21.4	22.6
自慢できる都市景観	47.6	-26.2	21.4
妊娠・出産・育児の環境	42.9	-23.8	19.1
障がい者支援サービス	32.1	-14.3	17.8
医療機関の充実	47.6	-29.8	17.8
他者を受け入れる雰囲気	39.3	-28.6	10.7
文化・芸術・芸能が盛ん	34.5	-26.2	8.3
道路網の整備	31.0	-25.0	6.0
学校の通学しやすさ	32.1	-36.9	-4.8
公共施設の利便性	34.5	-39.3	-4.8

	満足傾向	不満傾向	差
スポーツが盛ん	25.0	-31.0	-6.0
学びたいことが学べる機会	26.2	-33.3	-7.1
適切な収入を得る機会	21.4	-31.0	-9.6
女性の活躍しやすさ	23.8	-35.7	-11.9
飲食を楽しめる場所	23.8	-38.1	-14.3
新たな事に挑戦・成長する機会	22.6	-41.7	-19.1
若者の活躍しやすさ	15.5	-44.0	-28.5
集落の人の意識	21.4	-56.0	-34.6
やりたい仕事の見つけやすさ	14.3	-61.9	-47.6
他者への信頼	11.9	-60.7	-48.8
公共交通機関での移動	13.1	-65.5	-52.4
娯楽施設	11.9	-65.5	-53.6
買い物の利便性	10.7	-70.2	-59.5

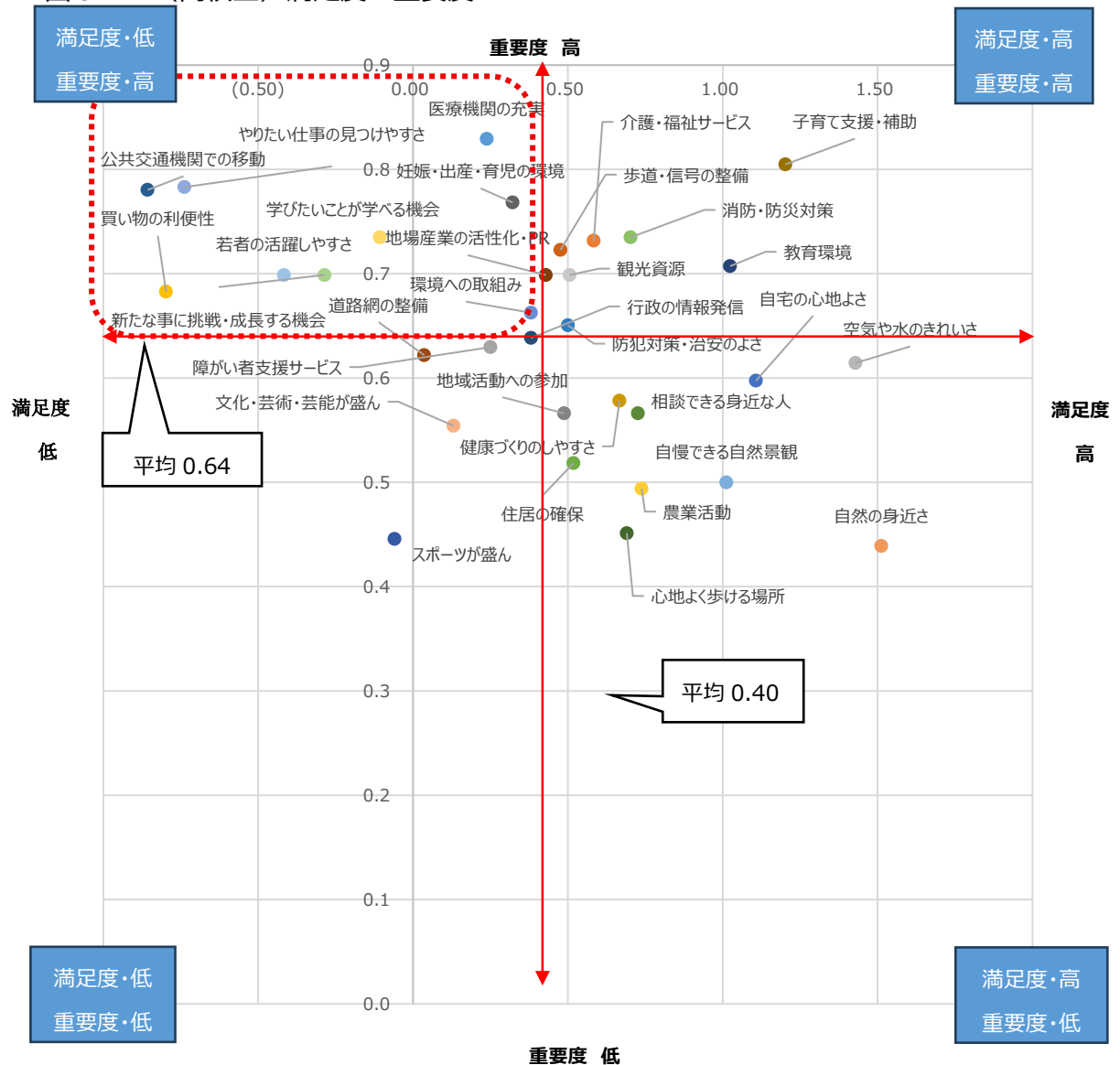
高校生（問 11）（満足度・重要度）

身延町の現在の状況について、項目別に満足度を 2（とても満足）から－2（とても不満）の 5 段階と、重要度を 1（重要）から－1（重要ではない）の 3 段階の平均をまとめた。その結果、満足度の平均は 0.40、重要度の平均は 0.64 であることから、全体的に満足度、重要度は高くなっている。

満足度を横軸、重要度を縦軸とし、グラフをそれぞれ平均値により 4 つに区分した場合、満足度と重要度がともに平均を上回っている項目は「子育て支援・補助」、「教育環境」、「消防・防災対策」となっている。

一方、重要度が平均を上回っているものの満足度が平均より低い項目は、「医療機関の充実」「やりたい仕事の見つけやすさ」、「公共交通機関での移動」、「妊娠・出産・育児の環境」、「学びたいことが学べる機会」、「地場産業の活性化・PR」、「介護・福祉サービス」、「歩道・信号の整備」、「観光資源」、「新たな事に挑戦・成長する機会」、「若者の活躍しやすさ」、「買い物の利便性」、「環境への取り組み」、「防犯対策・治安のよさ」、「行政の情報発信」となっている。今後これらの項目の取り組みを強化することが求められている。

図5-2 (高校生) 満足度・重要度



満足度：2点「非常に満足している」から－2点「全く満足していない」の5段階の平均

重要度：1点「重要である」から－1点「重要でない」の3段階の平均

	満足度	重要度
医療機関の充実	0.24	0.83
介護・福祉サービス	0.58	0.73
障がい者支援サービス	0.25	0.63
買い物の利便性	-0.80	0.68
自宅の心地よさ	1.11	0.60
住居の確保	0.52	0.52
公共交通機関での移動	-0.86	0.78
道路網の整備	0.04	0.62
妊娠・出産・育児の環境	0.32	0.77
子育て支援・補助	1.20	0.80
教育環境	1.02	0.71
心地よく歩ける場所	0.69	0.45
自慢できる自然景観	1.01	0.50
自然の身近さ	1.51	0.44
空気や水のきれいさ	1.43	0.61
農業活動	0.74	0.49
環境への取り組み	0.38	0.66
消防・防災対策	0.70	0.73
防犯対策・治安のよさ	0.50	0.65
歩道・信号の整備	0.48	0.72
地域活動への参加	0.49	0.57
健康づくりのしやすさ	0.67	0.58
スポーツが盛ん	-0.06	0.45
相談できる身近な人	0.73	0.57
若者の活躍しやすさ	-0.42	0.70
文化・芸術・芸能が盛ん	0.13	0.55
観光資源	0.51	0.70
学びたいことが学べる機会	-0.11	0.73
やりたい仕事の見つけやすさ	-0.74	0.78
新たな事に挑戦・成長する機会	-0.29	0.70
行政の情報発信	0.38	0.64
地場産業の活性化・PR	0.43	0.70

6. アンケート自由記述について

満足度が平均以下であり、重要度が平均以上の項目に関する自由記述について以下にまとめる。

一般（問 49）

- 医療や福祉の安心をもっと広げること
子どもの診療科や出産できる病院がなくて不安、介護の体制もまだ十分ではないという声がある。
- 安全・安心のまちをつくること
災害や野生動物の被害が心配という声、防犯面をもっと強くしてほしいという声がある。
- 子育てや学びの環境を充実させること
出産や子育ての環境が整っていない、子どもが遊ぶ場所や学ぶ機会が足りないという声がある。
- 暮らしの便利さを高めること
買い物や食事、娯楽の場所が少なく不便という声が多くある。
- 移動しやすいまちにすること
バスや電車の本数が少なく車に頼らざるをえない状況がある。道路や歩道の整備、安全な信号設置の整備も必要であるとの声がある。
- 若者が活躍できる場をつくること
「仕事が少ない」、「挑戦できる機会がない」との声から、若者が町を離れてしまう傾向がある。働く場を増やしたり、若者が挑戦しやすい仕組みをつくることで、地域に残りたいと思える町にしていける必要があると声がある。
- 地域の産業や観光の元気を取り戻すこと
特産品や観光資源の魅力をもっと発信し、雨の日に楽しめる施設や大きなイベント開催の声がある。
- 自然や地域を守り、みんなで活動が続けること
獣害や農地・空き家の荒れ、地域活動への参加も減っている現状がある。自然を守りながら、誰でも気軽に参加できる地域活動等を増やし、地域のつながりを保つことが必要であると声がある。
- 情報を分かりやすく伝えること
防災や生活の情報が十分に届いていないという声がある。デジタルや SNS を使って、わかりやすく、すばやく、双方向に情報を伝える仕組みを整えることが必要であると声がある。

高校生（問 13）

- 医療や福祉の安心もっと広げること
子どもの診療科や出産できる病院がなく、将来に不安を感じる声がある。
- 安全・安心のまちをつくること
災害時に頼れる施設が少ない、防犯や地域の安全対策をもっと進めてほしいという声がある。
- 子育てや学びの環境を充実させること
子育ての支えや子どもの遊び場が少なく、学び直しや挑戦できる機会も限られていると声がある。
- 暮らしの便利さを高めること
服や日用品を買う場所が少なく、町外に行かなければならないことが多いという声がある。
- 働く場が少ないこと
卒業後に町で仕事を見つけにくく、若者が町に残りにくいという声がある。
- 移動しやすいまちにすること
身延線やバスの本数が少なく、通学や生活で困っている声が多いと声がある。
- 若者が活躍できる場をつくること
中高生が集まれる場所や挑戦できる場が少なく、町づくりに若者の意見が届きにくいと感じているという声がある。
- 道路や歩道が十分でないこと
道路や歩道、信号などの整備が遅れていて、安全に暮らすにはまだ課題があると声がある。
- 地域の産業や観光の元気を取り戻すこと
特産品や観光資源をもっと広く伝えてほしいという声がある。
- 観光やイベントが少ないこと
花火大会やお祭りなど、大きなイベントが少なく、楽しみの機会が限られているという声がある。
- 環境を守る取り組みが足りないこと
ごみや自然環境への配慮が十分でなく、町全体で取り組む活動が必要であると感じている声がある。
- 地域活動に参加しにくいこと
若者が地域の活動に関わるきっかけが少なく、参加のハードルが高いと感じる声がある。